養鷄講義録

ガキ申込次第説明書進呈　新式通信教授で十雄百雌年益千圓を擧げし方法による　東京神田一ツ橋通（田中銀行側）日本家禽産業株式會社

學生募集

大學豫科一年（法科、政治經濟科、商科）

本學ハ大學令ニ依リ新大學設立申請中ニ付認可ノ上ハ大學豫科一年ニ入學セシム　入學資格　中學卒業者、中學卒業程度ノ學力アル者、專門學校入學檢定試驗合格者、文部大臣指定學校卒業者　願書受付　三月廿七日ヨリ四月八日迄　試驗科目　國漢文、英語　入學試驗　四月九日十日

●専門部　法科、政治經濟科、商科　各科一年　入學願書　三月廿五日ヨリ受理ス　正科生入學試驗　四月五日、十日　特科

（規則ハ郵券二錢ヲ添ヘテ申込ムコト）

東京市駿河臺　明治大學

急落後の株式

前勝の急激な低落が大きい爲に不健全な浮動玉は悉く振り落された、昨今の樂觀を今日の恐慌として狼狽する財界に何等の變態も無い低落の裏には或る勢力が潜んで居る大利出は寧ろ今後に在らん故に今は絶好の買場で有らう躊躇すれば機を逸す速に乞御申込

申込期間四月十日迄　口加入金壹口壹百圓　半口五拾圓（代用不苦）

▲會則贈呈　日本信託證券部

第卅六回（大新鐘紡）株式買同氣會

大阪市北區堂島濱通一丁目貳武　電北長二四番　九二二番　振替大阪一九〇五六九番

婦人之友 四月號 婦人解放號

- 開放と解放……三宅博士
- 婦人解放と近代文學……片上伸
- 婦人解放の中心點は何
- 法律から見た離婚（離婚制度の沿革を詳説す）……穗積博士
- 惱める友へ……羽仁主筆

共稼ぎして漸く事業が成功しかけると夫は何時の間にか放蕩を始めました淺ましい悲運の大罪を犯した身がこのまゝにして居て宜いものでせうかノラのやうに私は夫に愛想がつきました私は獨立をしたいと思ひます右に對する羽仁主筆の回答。萬人必讀

- 解放の叫び……十四婦人

過去の思想、舊道徳、舊教育、舊習慣の壓迫に對する十四婦人の血を吐くやうな實感、悲しく事實をさけた痛切な告白録を見よ

- 今後の住宅はどうなるか……工學博士 大熊喜邦
- 我家に於ける此頃の食物……十七婦人
- 長篇小説 闇の花……德田秋聲
- 長篇小説 椿姫……小山内薫譯
- 長篇小説 紫の上……楠山正雄作
- 名作物語 青い鳥……秋田雨雀譯
- スケッチ 人形の家……八田中良續

一冊四十錢　郵税二錢　半年分二圓六十錢

東京雜司ケ谷　振替東京壹壹六〇〇　婦人之友社

梅光式製繩機

稻麥扱機　藁打精米機　其他農具一式特價にて提供す

業務擴張ニ付……說明書御一報次第無代進呈す

大阪市九條中通三丁目　日本梅光社

本紙定價　一部金五錢　一ヶ月金壹圓　前金……

廣告料　五號活字……

京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社　印刷人　小川三之介　電話番號長六千九番一長六千九番二　振替京城三〇〇番

婦人畫報 四月特別號 ロマンス號

- △表紙「ファージャー」……石川寅治
- △口繪「櫻つ刺繡」……鳥居清峰
- △口繪「つばき」……石井柏亭
- ○最近の山階宮殿下……（寫眞）
- △傳説の實相……文學博士 藤岡作太郎
- △露西亞文學に現れたる女性……早大教授 昇曙夢
- △獨逸文學に現れた女性……早大教授 山岸光宣
- △越後の傳説……相馬御風
- ○婦人とロマンス……久米正雄
- ○流行とロマンス……島田……
- ○戀人（歌）……與謝野……
- ○結婚問題に就て……小野千代子
- ○女性の和歌と情話……杉浦翠子
- 私の好きなロマンス中の女性（大家數氏）
- ○雪のロマンス……秋田雨雀
- ○明かずの間の櫃……坂本康夫
- ○傳説の信州……ひとり子
- ○血しほの躑躅……千葉子
- ○食物についたロマンス……（岡山……）
- 婦人論壇
- □賢母會と其主張……
- □貞操を私論する……
- □乗車難と電氣局へ……山手の女
- ◎寂寞とした生の舘を訪れて……遲塚麗水
- ◎支那小説 竹青女仙の話……石上好古
- ◎呪はれた戀物語……小寺菊子
- ○閨秀作家と音樂家との戀物語
- ○何故日本のロマンスは……
- ○子供の叱り方……
- ○家庭制限論の批判……
- ○美しき春のお化粧……
- ○三都夫人訪問記……記者

特別讀物

- 美人 貞奴……長谷川時雨
- 悲戀 葦に絡る髪……牧星
- 短篇 大谷の君の妹……白鳥
- 短篇 愼しき配遇……和田……
- 小説 晩春……
- 小説 由緣の女……鏡花
- 長篇 忘れ遺兒……菊池幽芳

東京市京橋區疊町一　發行所 東京社　振替東京四九〇〇番　各地書店に有り

改造 壹週年紀念號

金壹圓五拾錢　郵税四錢　東京市芝區愛宕下町　改造社　振替東京二〇……

- 思想と哲學的精神（問題）……文學博士 朝永三十郎
- 階級意識と恩義觀念……博士 姉崎正治
- ナショナルギルドの建設……室伏高信
- 勞働總同盟ＣＧＴの研究……山川均
- 無政府主義學説と大學教授の職務……法學博士 佐々木惣一
- 價値學説の改造論に於ける地位……教授 小泉信三
- 政局批判
  - 階級政黨征服……戸田博士
  - 政變の心理倫理……大島正德
  - 解散の批評……野村博士
- 民衆を敵とする政治……堀江博士
- 政局の批評……美濃部博士
- 何が幸になるか分からぬ……堺利彦
- 婦人解放問題
  - 女人文明回復……賀川豐彦
  - 肉體解放論……富士川博士
  - 男女兩性接近……野上博士
- 藝術一家言（評論）……谷崎潤一郎
- 批評のために（長評論）……片上伸
- 原敬と思想……山本實彦
- 小説 死線を越えて（長篇）……賀川豐彦

○創作四十篇集○

- 寺子屋時代……坪内逍遙
- 沼……芥川龍之介
- 秋……正宗白鳥
- 破壞……武者小路實篤
- 九十九前……秋田雨雀
- 雜小屋……長與善郎
- 水車……室生犀星
- シズカの夜……藤森成吉
- 蒼ざめたる人……宇野浩二
- 盗人と車……水上瀧太郎
- 或人間の手記……志賀直哉
- 正月……里見弴
- 山の生活にて……德田秋聲
- 活辯と思はれる人……幸田露伴
- 或些やかな恥……
- 平將門

大島紬 ……名刺

京城本町……　電話一七二二　振替京城三六七

蘇峰 德富猪一郎著 新刊發賣

（内容一斑呈贈）

近世日本國民史 豐臣氏時代 甲篇

上製　菊版クロース函入六四〇頁　定價金三圓八拾錢　郵税十八錢

並製　四六版六四〇頁　定價金二圓八拾錢　郵税八錢

歴史的轉換の妙　著者の「近世日本國民史」は、織田氏時代を去つて、正に豐臣氏時代に入れり。「織田氏時代」は、信長の人物、事業の發展を主とせるも、「豐臣氏時代」は、秀吉の人物事業の氣風を受けて、其の歴史的色彩は、頗る複雜なるものあり。讀む者は之に轉換の妙を會得すべし。

秀吉と赤心温腸　著者は信長に誘傳したり。然も秀吉は、信長を世に忘るゝ事なき、誰が著者の右に出でん。然も著者は秀吉を愛好せり。其の愛好する所以は、彼が心腸に在り。即ち信長が中途にして斃れたる、天下統一の大業を成し遂げたるもの、彼が英雄たる氣魄、智能、才略に由るの外、多量の赤心温腸を存したるが爲めのみ。此の心腸や、天の賜ふ所にして、決して作爲の能くする所に非ず。秀吉が天成英雄たる所以、實に茲に在り。

平民主義の勝利　豐臣氏時代は、織田氏時代の繼續也と雖も、其間には、大なる相違あり。門閥、格式、家柄、放物を打破して、人材登用、實力主義の時代なり。天下の權位に登りたるは、是れ平民主義に非ずして何ぞや。其の擁護する所、實力主義、平民主義に非ずして何ぞ。著者の所以は、秀吉が現代のみならんや。然も現時代にも、秀吉が性格を尊重し、之を本位とする以て、第一義と信ぜり。

平民秀吉立志傳　「豐臣氏時代甲篇」は、先づ秀吉の素生を起し、然る後、織田氏時代に接續して歴史の大勢を洞察し、二大政治明智、柴田の排斥、織田氏の平定、家康信雄の小牧役の葛藤、官位升進して覇位を確立する迄を、叙述せるもの也。

急務は國史闡明　國民思想の安定は、國史の闡明に待つの外なし。著者の「近世日本國民史」は、此の要求に於て、日本國民を指導する唯一の國史也。

記註、年表、索引、肖像、戰圖等によりて、本卷にも亦、興味ある記註、精確なる時代年表、人物年表、索引、精工なる肖像畫等を附ひたり。以て本文に忍ばして、其の光彩を増すに足る。

近世日本國民史 織田氏時代 完成

各冊上製　菊版クロース函入　定價金三圓五拾錢　郵税各十八錢　一並製各冊　定價金壹圓六拾錢　郵税各八錢　全三冊

江湖に布く既に十五萬餘部歡迎の益々熾盛なるを感謝す

織田氏時代は、著者が「近世日本國民史」の大綱たる第一期中に屬し、而も其の源頭に位するものにして、爾來三百幾十年、浩々汨々たる大歴史の本流は、是よりして流溢せる也。吾人現代に生活する者は、必ず此に溯つて探究する所無かる可らず。

（内容一斑呈贈）

東京市京橋區日吉町　振替口座一三一〇〇　民友社發行

帽子原料 合名會社 江指商店

大阪高麗橋　電話東一六一五、五〇六、五〇五、五〇七

株式會社正隆銀行新株募集

本行ハ日支合辦事業ノ先驅ニシテ日露戰後ノ滿洲ニ於ケル財界啓發ヲ任トシ日本軍政ノ下ニ明治三十九年營口ニ呱々ノ聲ヲ擧ケタルヲ創メトシ同四十一年日本帝國銀行條例ニ則リ初メテ完全ナル銀行業務ヲ營ムニ至リ經營茲ニ十餘年幸ニ時運ニ適ヒ同四十四年増資ニ亞クニ増資ヲ以テシ本店ヲ大連ニ移スト同時ニ支店ヲ増設スル等一大刷新ヲ行ヒ來逐年間斷ナキ發達ヲ爲シ昨春三百萬圓ヨリ六百萬圓ニ第五回ノ増資ヲ爲シ今ヤ北支、滿蒙樞要ノ地ニ支店ヲ設置スルコト十數箇所ヲ算スルニ至レリ、而シテ毎期貳割以上ノ利益ヲ擧ケ大正七年以降壹割貳分ノ配當ヲ持續シ來レリ而モ歐洲大戰以來滿蒙ニ於ケル商工業ノ發達ハ實ニ長足ノ進歩ヲ來タシ將來倍々發展セントスルノ際ニ之ガ金融機關タル商業銀行ノ資力モ亦之ニ順應セザルベカラズ玆ニ第六次ノ増資テカ現在ノ資本金六百萬圓ヲ更ニ貳千萬圓ニ増加シ以テ融資ヲ決行シ以テ滿蒙ノ開發ヨリ延テ日支協同ノ福利ヲ増進シ内ハ本行ノ基礎ヲ鞏固ニシ彌々業務ノ進展ヲ圖リ以テ金融機關タルノ責務ヲ全フセント欲ス、仍テ玆ニ増資株二十萬株ノ内參萬五千株ヲ割キ汎ク江湖諸彥ニ之ガ應募ヲ需ムル所以ナリ

大正九年三月

大連市　株式會社　正隆銀行

現在資本金　六百萬圓
諸積立繰越金　百五萬參千五百圓

▼支店所在地

營口　奉天　旅順
長春　開原　天津
芝罘　撫順　錦州
鄭家屯　四平街
青島　濟南　上海
哈爾賓　公主嶺　安東
▼開設準備中

關東州地方費　大連市金庫事務取扱

役員

頭取　安田善兵衞
副頭取　原田虎太郎
常務取締役　川澄末吉
取締役　安田善三郎
同　李序園
同　永瀨久吉
同　安田善四郎
同　右本鋼太郎
支配人　高木誠助
監査役　安田善助
同　姜立
同　伊臣
顧問　愛田善次郎

募集要項

- 一 募集株數　參萬五千株
- 一 募集金額　金壹百七拾五萬圓
- 一 壹株ノ額面金額　金五拾圓
- 一 申込價格　壹株ニ付額面超過金貳拾圓以上（拾株未滿ノ端數ヲ付セザルコト）
- 一 申込株數單位　拾株以上（拾株以下ノ端數ヲ付セザルコト）
- 一 申込期限　大正九年四月一日ヨリ同月十日迄
- 一 申込證據金　壹株ニ付金五圓
- 一 募入決定方法　額面超過金ノ高キモノヨリ順次募入シ同額ノモノハ取締役適宜之ヲ定ム
- 一 第一回拂込金額　壹株ニ付金拾貳圓五拾錢
- 第一回拂込金並額面超過金拂込期日　大正九年五月十日限リ（但申込證據金充當）

申込取扱所

當行本支店

東京市	安田銀行
同	第三銀行
同	明治商業銀行
横濱市	第三銀行支店
名古屋市	三十四銀行支店
同	名古屋銀行
大阪市	共立銀行
京都市	第百銀行支店
大阪市	第四十三銀行
同	三十四銀行
和歌山市	三十四銀行支店
神戸市	第二十二銀行
同	百三十銀行
岡山市	防長銀行
下關市	第百十銀行
萩町	同支店
島取	同支店
米子町	同支店
松江市	日本商業銀行
門司市	十七銀行支店
福岡市	肥後銀行支店
熊本市	肥後銀行
鹿兒島市	同支店
同町	浪速銀行
別府町	二十三銀行
高知市	高知商業銀行
福井市	百三十銀行支店
金澤市	明治商業銀行支店
富山市	高岡銀行
長岡市	長岡銀行
宇都宮市	信濃銀行
福島市	安田銀行支店
仙臺市	同支店
青森市	同支店
函館區	同支店
小樽區	第百銀行支店
室蘭區	根室銀行
根室町	百三十銀行支店
釜山	朝鮮商業銀行
京城	安東商業銀行
仁川	滿洲銀行
安東縣	同支店
營口	朝鮮銀行支店
公主嶺	同支店
哈爾賓	同支店
青島	同支店

りワルソーよりブロンベルヒに移轉したりとの說あり(倫敦電報)

外務委員長覺書
日軍赤衞軍本部を攻擊すと稱す

勞農政府外務委員長チエリンより莫斯科發三月二十三日附にて內田外相宛左の如き覺書を打電せり(浦鹽電報)

黑龍江ニコライエフスクに在る日本軍隊に赤衞軍司令官と締結したる協約に反し三月十二日赤衞軍本部を攻擊したる結果慘禍を招きたるは遺憾の極みなり余は露國將來の敵對行爲に關する誤解を防ぐ爲め曩に提出したる講和商議を開始せん事を提議す

過激隨所擊破さる

ワルソー來電に曰く露國過激派軍は到る所にて擊破され恐慌を來し東方に逃亡しつゝあり(倫敦電報)

日軍ブ市撤退了
居留民も同時に引揚

日本軍のブラゴヱチエンスク撤退は何等の故障無く完了せり過激派軍は敵對行動に出でざりしも最後迄取引拒絕同盟を續けたり日本居留民も軍隊と共に引揚たり尙離れに接せざるも日本軍撤退後直にコンザショヴスキーホテルは何者にか放火されて燒失し約卅名の死者を出せり(國際通信哈爾賓電報)

獨逸クーデター計畫說
佛、獨意嚮猜疑結果か

獨逸には汎獨主義者に依り新なるクーデター計畫され居れりとの驚く可き風說巴里新聞に掲載されたるが此噂は倫敦にては重大視されず尙右風說は佛國が獨逸の意嚮に就き甚しく猜疑心を懷ける結果生れ出でたるものと信ぜらる佛國の獨逸に對する疑惑は最近前首相バルトー氏が英國は戰爭の爲め總ての物を獲得せるも佛國はヴェルサイユ條約にして嚴格に實行されざる限り獨逸に對する保證をすら得る事能はずと言へるを見るも明かなる可し(倫敦電報)

國內常態に復せん
政府側優勢か

ルール地方に於けるスパルタカス團の運動は崩壞しつゝあるが政府側は優勢を持しつゝある模樣なり新獨內閣は極端派の要求せるが如き純然たる勞働內閣に非ず聯立內閣成るの事實に徵するに國內は速に常態に復するならん 新總理ミユラー氏は九日國民議會にて一場の演說を爲し獨逸軍隊は中立地帶に進り得る權利の代償として佛國側にてフランクフルト及びダルムスタットを占領せん事を要求せるが政府は之に反對すと述たり(伯林電報)

カップ博士處罰

獨逸政府はカップ博士の處罰に着手し前國務次官其他高官多數罷免されたり(伯林電報)

獨協會委員逮捕
日本派遣員の仲裁にて釋放

サンドルブラックよりの報道に據れば獨逸協會委員の一人イナランデルの逮捕に就き群衆は佛國官憲に對し示威運動を起し甚だ險惡的なりしが聯合國委員の日本派遣員之れが仲裁しイグランデルを釋放せしむるを得たり(伯林電報)

丁抹王閣員罷免

丁抹王は內閣員を罷免せるが這は殆ど前例無き事なり罷免の理由に就ては聞く所無し(コッペンハーゲン電報)

愛蘭自治案通過

愛蘭自治案は本院に於て第二讀會を九十四對三百四十八票の多數を以て通過せり(倫敦電報)

愛蘭司令官任命

マクレデー將軍は愛蘭軍司令官に任ぜられたり(倫敦電報)

英國向貨物減少

英國向貨物が一般に減少せるは蔽ふ可からず市場は混沌の狀を呈し去る三月五日以來紐育にてテームス河埠頭に入る可き船舶少なからずと云へり(倫敦電報)

日本の援助を求めん
羅馬尼皇太子は語る

日本訪問の途にある羅馬尼皇太子は曰く羅馬尼に取りて最も急且つ必要なるものを日本より得んと欲す日本の希望に就ては[illegible]を得可し我等に日本の與ふる如何なる援助にても之を求めん[illegible]欲するならんも英國[illegible]大戰後羅馬尼の整理に大努力を要す可し羅馬尼の大たる天然の富源は必要なる保證を提供すべしと(倫敦電報)

波蘭對過激講和

波蘭政府は莫斯科に無線電信を送り波蘭は過激派と講和談判を爲すの意ありと云へり(ワルソー電報)

波蘭政府移轉說

波蘭政府は波蘭過激派が小露西亞を占領し漸次進逆中なるより[illegible]

東清鐵道總裁に於ては斷じて許容せず但し鐵道專門各部に於て各自部員會を組織し其醵金を以て各自の行政事務を經營せんとするものに對しては敢て拒まず(二)東清鐵道地帶一般の保護取締の任を總裁するは余(鮑貴卿)なるに露人間に於ては互に黨爭を爲さんとするものありと聞く若し累を良民に及ぼすが如き事あるに於ては已むを得ず斷乎たる措置に出でざる可からず露人たる者克く諒知せよ(三)今や時局益々多事商況又不振の趨勢に移らんとす住民諸氏不撓不屈其任に堪へ速かに安寧を回復す可く努力せん事を望む

團匪賠償金流用

三日の閣議にて交通部は露國に支拂ふ可き團匪事件賠償金を東清鐵道の維持費に流用せん事を提議し外交財政の兩部に審議せしめ決定すべしと(東京電報)

北京政局小康か
段氏不歸京と政局不安定

段祺瑞氏が政爭を避けて北京を去り他に移住したると總理が一日の閣議に出席せざりしとにより政爭再燃したりなど取沙汰されつゝあるが實際政局は左程切迫し居らず三日の閣議にも總理の出席を見たるを以て茲に小康を得たるの感あり唯だ段氏は絕對に歸京を肯んぜず近く家族を移して當分他に居住す可しと段氏をして茲に出でしめたるは新總理が廿日を期し辭職す可しと言ひし言質を取消さんとするに憤慨したるに由ると稱せらるされば段氏が歸京せざる間は政局は安定せりと言ふ可からず(北京電報)

總理辭職前提か

新總理は四日の閣議に出席せず卅日閣議に一般に辭職の前提なりと觀測しつゝあり(北京電報)

別報

新總理の辭職は既報の如く狂言にて三日國務院に出勤せり(北京電報)

財政救濟と借款

支那財政部は現在國庫洗ふが如くなるも軍費政費の支出せざる可からざるもの多きが故に焦眉の急を濟ふべく既に各銀行商號より左の通り借款を仰げり(北京電報)

三十萬元(京鈔)交通部より▲四十萬元(規元)上海富潤公司より▲十一萬元(現洋)四十萬元(京鈔)北京大陸銀行より▲廿万元(京鈔)中國北方公司より▲十二萬元(現洋)天津中國實業銀行より

朝鮮人保護と我軍對露抗議
已むを得ずんば我其任に當らん

浦鹽派遣軍司令部は朝鮮人保護に就き左の抗議を浦鹽臨時政府に提出せり(浦鹽電報)

最近我軍の探知せる諸情報によれば我帝國臣民たる鮮人にして或は殺害され或は脅迫せられたる者少からず例へば姜文伯の如き崔某の如き何れも殺害せられ文秋炳、金永喆は刺客に襲はれ其他我軍に關係ある者にして行方不明となりたる者數人あり今や是等鮮人の經營せる新韓村の秩序公安は之が爲め殆んど破壞せられ諸般事業は全く沈衰し起居其堵に安んずる能はざる現狀にあり而して現に新韓村に駐屯せる露國民は云ふ迄もなく此紊亂情態を鎭定すべく盡力されたるものなるべしと信ずるも前記眞犯人の未だ檢擧せられざるのみならず其嫌疑者すら逮捕せられたるを聞かず從つて我軍は遺憾ながら貴警察官憲に我帝國臣民たる鮮人の生命財產を托するの極めて危險なるを感ぜずんばあらず若し前述の如き不祥事件の屢繰返さるるに拘らず貴警察官憲に於て其取締りを爲し能はざるに於ては已むを得ず我軍は自ら其の任に當るの時あるべきを豫じめ聲明す

我政府要求內容
交通々信に妨碍を加へざる保障

政府の宣言に基き露國官民が我軍に對し交通通信其他に妨碍を加へざるの保障を得んとするにありと(浦鹽電報)

浦鹽臨時政府に與へられたる帝國の要求內容は三十一日の帝國政府の宣言に基き露國官民が我軍に對し交通通信其他に妨碍を加へざるの保障を得んとするにありと(浦鹽電報)

會議加入と拒絕
過激

過激派が東清鐵道重役會議に加入せん事を要求し來りしに對し余(鮑督軍)は理由を附て拒絕せるに彼等は滿足せず過激派より人を派し同人にホルワット將軍の職務を引繼がせんとするのみならず勞働者を煽動し騷亂せしめんとする形跡あるより激烈分子を驅逐し支那人を代用すべしと鮑督軍より報じ來れり(北京電報)

東鐵經營と布告
露人間の黨爭を戒む

哈爾賓滯在中の鮑吉林督軍は二日附を以て露支兩文にて左の布告を發せり(長春特電)

(一)東清鐵道從業員中にて執行委員會なるものを組織し東清鐵道行政事務の一切に亘り干涉せんとする者ある由なるも右は東

遂するものあり即ち或は朝鮮人を使嗾して排日の氣勢を昂めしめ不逞の鮮人に武器を供給して彼等の行動を便にし爲めに最近鮮人中朝鮮國境に襲擊を加ふる者あるに至れり 如斯其の意思に從はざる者に對しては猥りに迫害を加ふる等自然の成行に任ぜんには朝鮮の安寧は遂に之を保障する能はざるに至るのみならず極東露領の各地に在る我臣民に對しては屢々侵迫を試み多數の居留民は其堵に安する能はず流離顚沛家を喪ひ產を亡す者甚だ多し又我國の守備する交通線に對しても屢々防碍を加へチエック軍の輸送を困難ならしめたる事實少からず我國の未だ撤退し能はざる間は其交通線の安全は絕對に必要とする所なり故に若し我接壤地方の政治安定し鮮滿地方に對する危險除却せられ居留民の生命財產安固となり交通の自由保障せらるゝに於ては速かに撤兵す可き事勿論なりとす然るに如上の事實は此期待に反するもの多く我軍をして撤退せんとするも能はざらしむるものにして甚だ遺憾なりと言はざるを得ず浦鹽派遣軍は不日露國官憲に對し此旨を表し其反省を求むる筈なり 露國政治機關にして我軍の要求を承認し其實行を保障するに於ては我國も亦軍隊撤退を躊躇するものに非ず畢竟兩國の幸福之に過ぐるもの無かる可しと云々(東京特電)

皇室典範補則
內容限定御諮詢
聖上陛下御健康回復

最近元老間に或る重大會議開かれたることに關聯して種々の揣摩臆測を爲す者あるも確聞する所に依れば右は或皇室に關するものにして是が爲め過日來波多野宮相の元老訪問となれる次第なり而して右は既に樞密院にて內容を限定せんとするものにて皇室典範補則の內容を御諮詢中に屬し不日宮中に於て皇族會議を開かれ最後の御決定を見るに至るべきも其族會議は天皇陛下の還幸後となるべし但し右の限定は不公表的の性質のものなれば決定するも發表せらるゝことは無かるべし尙右に就き聖上陛下の御近狀を洩れ承はるに過日の宮相の謹話中にもあるが如く少しく御疲勞あらせられたるも御健康は大いに御回復在られ給へるを以て氣候適順ならば四月中旬頃還幸遊ばさるゝことゝなるべし(東京電報)

撤兵聲明に就て
期待に反するを如何せん
田中陸相談

帝國政府の露國に對する態度は過般發表せられ其趣旨明瞭となりたるが抑も帝國が露國に對し何等政治的軍事的に其主權を侵害するの意思無きは七年八月の宣言及び今回の聲明に於て明かにして誠意誠心成る可く速に撤兵し得るの狀況に達せん事を希望して止まざる次第なるに極東露領の政情に鑑みるに其政治團體の行動往々常軌を

總督出發

齋藤總督一行は五日午後五時廿分東京驛發七日午前九時釜山着埠頭より直ちに驅逐艦に移乘し南鮮沿岸巡視の途に就くべしと

船舶檢查令施行規則改正

朝鮮船舶檢查令施行規則及び朝鮮船舶檢查規程中改正の件は四月六日附公布せられ同日より施行せらるべし

中樞院定例會同

中樞院にては本年一月より閱覽室を設け各種の新聞、雜誌、官報及び民間の報告書其の他の印刷物及び參考書を備へ議員の閱覽に供することゝせるが今回更に毎週月曜日午後を議員の會合日と定め副議長以下全部集合し協議打合せ等を爲し毎回本府局部長所屬官署長其の他各方面より臨時出席を求め各般の計畫施設及び各種事門の事項に付談話を爲さしめ五日其の第一回の會合ありしが副議長完用伯其の他各顧問、贊議、副贊議等五十餘名出席本府より學務

鐵道員北行

支那鐵道從業員として北京交通部及び京奉線從業員より選拔せし支那鐵道員百二十八名は三日來長午後十一時東淸列車にて哈爾賓に向へり(長春特電)

臨時平和條約事務局職員

一日臨時平和條約事務局官制公布と共に外務省に臨時平和條約事務局設置の件公布されたるが右官制に據り次官之れに當り部長は事務官に臨時西伯利經濟援助委員會幹事官山川海軍省參事官等委員中より多く任命さる可しと云々(東京特電)

鮮銀制度改正
部制創始＝局制廢止
＝重役行員の大異動

朝鮮銀行にては四月一日附行制の改革並に重役行員の大異動を行ひたるがその要旨を聞くに同行の現在は資本金も八千萬圓に達し銀行券發行高の如き一億六千萬圓に上り內外各地支店の增設あり財界の膨脹に伴ない行務の繁忙著しく從來の營業局並に庶務局は所管事務膨大に失する傾きあるに至りしを以て今回適當の按排を試み改正をなすに至りしものにてその內容は(一)局制廢止部制の創始但し庶務局は從來より縮小して存置したりコハ銀行券に庶務局長の捺印ある關係上(二)東京に調查部外國部の二部を置きし事(三)秘書室の廢止(三)內地滿洲總支配人制を廢止し東京大連兩駐在理事と せし事等にあり新部局制は左の如し

總務部	總務課	計算課	支
店課	調查課		
庶務局	國庫課	發行課	地
金課			
經營部	經理課	用度課	營
總課			
調查部	檢查部	文書部	人
事部(以上分課なし)			
營業部	業務課	出納課	
東京調查部	外國部	文書課	

離したるがコハ從來の營業局が監督機關にして實行機關たりしを監督機關のみとしたるため營業部は從來の營業課及び出納課を併せたるものなるが京城支店とも稱すべき格なる如く經理部は今日までの庶務課を昇格して部に昇し調查部は從來の調查局なれども分課制を廢し尙ほ總務部の調查課は現業方面の調查事務を整理する由なり又右實施と共に重役以下に左の如き大異動を行ひたり

東京駐在理事	木村雄次
本店勤務	
本店理事	片山繁雄
東京駐在	
營業局長	吉田簡太郎
總務部長	
檢查役	飯島豐治
檢查部長兼檢查役	
秘書役長	飯泉幹太
人事部長	
營業課長	小西喜久男
營業部長兼業務課長	
大阪支店助役	松田鐵雄
文書部長心得兼庶務局長心得	
神戶出張所長	武安福男
經理部長心得	
本店司事	堤嘉三
調查部長心得	
平壤支店長	宗像球夫
總務部調查課長	
庶務課長	島雄五郎
經理部用度課長兼秘書役	
青島支店長	常世克己
仁川支店長	松崎彥一
檢查役	
遼支店長	阿部秀太郎
東京支店長	
東京支店長	佐藤得四郎
外國部長	
調查局長	井內勇
東京調查部長	
內地總支配人附	栗原鷹丸
東京文書課長	
奉天支店長	小西春雄
大連支店長	
調查局第一課長	尾石剛毅
營業局外國課長	檜野貞記
四平街所長	先川喜代治
大連支店助役	
天津支店長	木原小平
神戶出張所長	
本店司事	大原胤夫
平壤支店長	
支店司事	小松小太郎
仁川支店長	
國庫課長	倉富鈞
元山支店長	
鎭南浦支店長	古宇田殿
釜山支店長	
元山支店長	上田直秀
鎭南浦支店長	
長春支店長	堤永市
奉天支店長	
開城支店長	今井源良
長春支店長	
哈爾賓助役	神宮才次郎
開原支店長	
大連支店	鈴木忠之丞
四平街出張所長	
營業課長	越山均之助
天津支店長	
大連支店助役	讚井源輔
青島支店長	
庶務局長	橫山直樋
庶務局長を解き本店勤務	
釜山支店長	久我清說
人事部勤務	

國庫債券賣出

朝鮮總督府道廳府廳所在地の郵便局に就て來る廿二日より五月二日迄五分利國庫債券の賣出を爲すべく其賣出額及び賣渡價格左の如し

券面種類	賣渡價格
二十五圓券	二十三圓六十二錢
五十圓券	四十七圓二十五錢
百圓券	九十四圓五十錢
五百圓券	四百七十二圓五十錢

る打合せを爲しつゝあり

平壤兵器製造所と民鐵用品

平壤兵器製造所は目下一部の作業を開始したるも大體に於て建設中にあり今秋を以て完成する豫定なるが同所平時の使用職工は數百名を以て足るも一朝有事の際は四五千人の職工を收容し得る設備を整へ居る由につき平時に於る作業の可及的大規模繼續は當局にても相當意を用ひつゝある模樣なり然るに朝鮮にて昨年來勃興したる各民設鐵道の車輛その他の製造は內地若くは外國に註文せず成るべく平壤兵器製造所に製造を依賴する事とせば如何この議民鐵當事者の間にあり幸ひに鐵材は三菱製鐵所にて產出するにつき右鐵材の交涉を進めつゝあるものも生じたるやにて若し陸軍にて民間鐵事業の用品製造を受附くる事とならば各私設鐵道にとり重要の關係を生じ來るべきか

第二部長會議

全鮮第三部長會議は來る十七日より五日間總督府にて開催さるべし

局員數名臨席、弓削學務課長の學校制度の改正に付いての談話ありたり

稅務課長召集

總督府にては五日より三日間全鮮稅務課長を召集し稅務に關する

組合議員改選

來る六月九日執行さるべき京城學校組合議員の選擧に對する選擧人名簿は組合費の賦課額決定せば四月中旬現在によりて之を作成し五月中旬より縱覽に供すべしと

仁川期米反撥
四十七圓臺

休日明け五日の仁川期米は前日四十六圓二十錢と發會値を上廻り寄附き四十六圓五錢の押目を見せたるも硬派の買進みと小口軟派の崩退きに節々昂進して四十七圓十錢の高値に反撥し四十六圓八十二錢に打止めたり之が原因は大阪高移りと正米の引返しこに在りて此の儘一氣に反撥を續くべしとも思はれざるが相當低落を續けたる揚句にてもあり勞月始め早々興味ある波瀾を演ずるに至れり

殖銀新株成績

二日締切たる朝鮮殖產銀行の新株一萬株の公募成績は內地の一部未着なれど朝鮮內三千六百七十一株內地七千五百六十九株合計一萬一千二百四十株に達し定數を超過したるがプレミアムは最低廿圓最高卅八圓にて募入は廿二圓の一部以上なるべしと

司法官任命

今回左の通り任命ありたり

任總督府判事(叙高等官五等) 判事 諸留勇助
補京城覆審法院判事
任總督府判事(叙高等官六等) 判事 宮本元
補京城地方法院判事

東拓異動

既報の外四月一日附左の如き轉任昇格ありたり

實銀贊成株

京城實業銀行の贊成株申込者は意外の多數に上り當事者も其割當には頗る苦心しつゝありしが結局滿洲よりの申込は止むを得ず之を辭退することゝなしたるも猶豫定の十數倍に上れりと

仁取重役會

仁川取引所にては五月同所樓上に重役會を開き當期決算並に益金分配案に就き協議したるが結局純益金を以て繰越未收入の大部分を償却し配當は年五朱とする事に內定したる模樣なり

貨車全部竣成

京管局にては豫て龍山工場に於て製作中の貨客車三十八輛を落成し之を以て全部の竣工を見たる譯なり

士官候補生試驗

朝鮮軍司令部にては四月五日より十日迄六日間に亙り京城平壤大邱羅南咸興會寧の各聯隊所在地に於て陸軍士官候補生志願者試驗を舉行すべきが京城にては光化門通朝鮮軍司令部內廳舍に於て試驗を施行すべしと

德川賴倫侯
來月中旬來城の豫定

來月中旬大連に於て開催さるべき圖書館協會大會列席の爲め內地名士六十餘名朝鮮經由大連に赴くこととなりたるが一行中には德川賴倫侯あり侯は京城に二三泊滯在總督軍司令官等を訪問の後京城を視察すべき旨某所に通知ありたり

參謀長會議列席

來る二十六日より六日間陸軍省參謀本部教育總監部に於て開催すべき參謀長會議に列席の爲め大庭軍參謀長は二十日頃又西川師團參謀長は十九日頃東上すべし

全南內地觀光團

全南道知事後援の下に光州日報社及び木浦新報社主催の內地觀光團一行五十名は來る十一日松汀出發內地に向け出發の筈なるが一行は主として朝鮮人なりと

公會私會

▲一山分會發會式　京畿道一山在鄉軍人分會發會式は四月三日擧行せるが當日は天候不良なるに拘はらず內鮮人の參會者多く支部より桂戶中佐臨場國民と軍隊との關係及び軍人會規約等に就き講話あり頗る盛會を極めたり

▲軍司令官ス氏送別會　今回退城すべきスミス氏の爲め宇都宮軍司令官は五日夜七時半より官邸に於いて送別晚餐會を開催したるが陪賓として丹羽清次郎氏神村軍高級參謀出席したり

▲貸座業大會　六日午後一時より京城永樂町二丁目三八館貸座所に於て京城貸業者大會を開催し公設貸屋の一口の貸出金額を五圓以內とせんことを京城府に要願し若し許容されざる場合は最後の態度を決すべしと

▲島田氏送別會　元京城電氣支配人島田房太郎氏の送別會は三日夜花月樓に於て催されたるが出席者百餘

人事消息

▲宮里主計監(關東都督府經理部長)東京に於ける經理部長會議に列席の爲め上京の途四日夜來城五日宇都宮軍司令官を訪問したる後京城を見學したるが六日夜發東上すべし

▲北村直甫氏(水原支廳檢事)五日より京城地方法院檢事局に出張し野口法院檢事と共に孫一味の豫審に從事す

▲水野政務總監　四日午後二時京城宮殿博物館に赴き五時二十五分歸邸

▲西脇警務課長(黃海道)　四日午後六時着列車にて入城

▲丸山鶴吉氏(警務局事務官)六日夜發釜山へ出張の筈

▲木村雄次氏(鮮銀理事)前項の如く本店駐在理事たるに決し七日東京出發來城すべし

▲宮崎信路氏(第廿師團司令部附少佐)徵兵檢查視察の爲め南部地方に出張中の處六日歸廳の筈

▲川久保二之介氏(浦汐守備大隊附)今回中佐に進級步三九聯隊に轉任に就き申告の爲め五日來城(若松)

▲石山菊三氏(第廿師團經理部長)五日夜發姬路に向ふべし

▲谷澤平壤旅團副官　四日夜發定州へ

▲大竹步兵大佐(參謀本部課長)四日來城六日發歸東の筈

▲田中外三氏(總督府山林課長)米國加奈陀視察中なりし氏は四月二日午後十時アンドレラガン號にて神戶著船の旨總督府に入電ありたり

▲コルバーミラー觀光團一行　京奉線安東線を經て七日朝安東著同夜入城京城を視察し八日發內地に向ふべしと

▲フランクツリゼツリー主催觀光團エー組一行は五日朝ストーン氏指揮の下にビー組一行は六日朝內地に向け出發すべしと

▲京城印刷業組合總會　四月五日午後六時より本町商客團に於て臨時總會を開き時事に關する問題にて協議する處ありたりと

▲松平理事張　松平東拓理事は今回本店勤務となりしにつき同社の意味を以て六日記者團を千代本に招き日官吏間を花月に八日實業家を京城に招待饗宴する由

本店勤務　京城支店土木課長 關屋忠正
同　參事 本倉文雄
參事(京城支店) 佐々木久松 小野田彥次
技師(京城支店) 松島亮二 市岡猛
青山雅一郎

寸鐵

南鮮某地に新設された某酒造會社の營業目的に曰く▲一土地開墾、二穀類商買、三精白並に酒類製造だと▲是れぢや原始時代の原料から自作自給で一切の經濟組織から云ふと全く時代遲れの的？▲其の次ぎに料理屋兼業か？ら二日醉ひの藥まで賣つたら申分無からうと或る人の陰口▲說明する總督府事務官田中卯三君は山林課長から農務課長に轉ずると間もなく米國方面へ出張を命ぜられて出發した▲其の留守中に課長を罷めて知事▲兼務となり又復元の山林課長に返元▲何も其の山林課長室までが吃の室に歸つて了つたので嘆いて來たら定めし戶惑ひするだらう▲天道教總本部では敎勢擴張の爲め一月以來二百餘名の布敎師を養成中の所四月一日には卒業式を行ひ又▲同夜は盛大なる宴會を催し▲教祖院金玉成等現在の幹部を始め部長鄭濟俊、吳尚俊、大宗司申錫熙、道師吳知泳等三百餘名參集した▲當夜の宴は雜庵聖師と崇め奉つてゐる孫秉熙が內亂罪に問はれたのみならずこの決を受け▲漸く死刑を免れたこの見解から內觀宴を開いた譯だと解せられてゐる

重要電報

欄外にあり

最後通牒回答期

リスタに上陸中の勞農[illegible]決定するものなることに照し最も注意[illegible]

[illegible]は馬小進及び張文雨氏の親飛派[illegible]見るに至り[illegible]の如き狀態なるが以て[illegible]

……[illegible]……村木浦附近一帶に若松約千本、桜五十本、ポプラ二百五十本等……恩賜三千本の記念樹を植栽せりなりと

……[illegible]……機具製造工場二、船舶製造又は修理六、紙製造一、味噌醬油製造七、乾製食料品製造二……精製場(使用人十五人以上)……二十萬本……直接購入五十萬……林共同購入八十萬本……本面の部……

電氣興業近狀 事業進捗す

京城に本社を置く資本金一千萬圓の朝鮮電氣興業株式會社の諸般設備は最近大に進捗し今夏までは一部の操業を開始するに至るべきが會社の近狀を聞くに左の如し會社は電力の供給採炭事業並に石炭煉炭等の販賣その他を行ふものにして工場は所謂理想的工業地域を形成せる平壤府の西部船橋里の中央を占め敷地實に約七萬坪と稱せられ工場地先は直ちに大同江に臨み平元線鐵道船橋里停車場豫定地に隣接す

發電所 會社の發電所は目下五百基發電機二臺の据付工事中にして六月上旬には愈々運轉を開始するに至るべし因に約五百キロワットは工場內の點燈及び工場諸機械並に炭坑用として使用し殘餘の動力は市場に供給すべし右五百基二臺は本機械到着迄の臨時施設にして普通火力發電に依るものなるが猶て同社が米國に註文中の三千五百キロワット發電機二臺は本年五月頃米國『ボンノット』會社製『ルベック』式粉炭完全燃燒機は八月頃來著の筈なれば年內には愈々第一期の施設を完成し來年早々低廉なる動力の供給實現せらるゝに至るべし

煉炭工場 同社煉炭製造機械も過般來續々入荷中なれば本月中には全部工場に到著すべく六月中旬迄には之が据付工事を完了し工場と共に運轉を開始すべし煉炭は米國『マセック』式空氣枕形にして一個の重量二『オンス』半形と五『オンス』形の各種あり製產能率一時間十八噸乃至廿噸一晝夜平均四百噸一箇年十五萬噸なりと謂ふ而して同社が最も誇りとする處は從來唯一の煉炭粘結劑たる『ピッチ』に代る新粘結劑を發見せし事なり右は同社囑託稻並理學士の發明に係るものにして近時『ピッチ』の價格騰貴し且つ輸入益々困難なるに際し新原料は價格比較的低廉にして鮮內に多く產するものなれば同社の煉炭製造は有望なるべし

江東炭坑 は其の鑛區約二百萬坪朝鮮總督府より無償下附されたる無煙炭田にして大同江の上流に沿ひ平壤より九里半の程にあり目下尚試掘中に屬すれども既に六百人の坑夫を使役し一日の採炭量二百噸以上にして設備完全の曉には年額約十五萬噸を採掘する豫定なりと同坑は平元豫定線の通路に當るも該鐵道敷設迄は取敢ず舟運に據る

貞柏炭坑 は工場を去る僅に一里程にあり滿鐵の引込線あり運輸至便なり同坑は鑛區百萬坪平壤鑛業所に於て稼行中の無煙炭田を繼承せるものにして來る六月中には引繼を終了し直ちに同社の手にて採炭に著手すべく一日の採炭量百五十噸と稱せられ漸次設備を擴張して採炭能力を增加せしむる豫定なりと

無煙塊炭 江東炭坑の一部には良好なる無煙塊炭多量に出炭しつゝあり該塊炭はサクション瓦斯エンジン用燃料及『カーバイト』原料其他鑛鋼用等に適すべし價格大阪著噸四十圓以上にして同社の有力なる財源となるべく謂ふべく商弥に現在內地に盛に輸入せられ居る佛領海防炭と何等遜色なきを以て其の代用品として大阪方面より歡迎せられつゝあるを以て將來內地其他への移輸出可能ならん

滿洲金融調查 調節策討究

滿洲金融調查委員會は二日午後一時より大連商業會議所に於て開會各銀行業者及商業會議所議員等出席し金融梗塞の原因を討究し之が緩和策として差當り

朝鮮銀行 より金一千萬圓を大連市中の各銀行に貸與へ受け市中の金融調節を圖る事に決議せるが之れに關し某銀行家の談に依れば目下大連市の金融は甚だしく逼迫を告げ居るは事實なるも一部悲觀論者の說の如く大連財界の總破綻を現出するが如き事は萬々無かるべく若し朝鮮銀行が金融調查委員會の要求を容れ

一千萬圓 內外の金融を市中の見返し擔保にて融通して呉れるものとすれば目下の急迫せる狀態を脫する事容易なるべし而して這般の金融調節策を成すべく一時的に止めず更に東拓とも交涉し長期の貸出を得る事も必要なるべし何となれば朝鮮銀行の如き商業銀行より長期の貸付を受くる事は困難にて

一時貸出 を受くるも直に回收せらるゝが如き事にては財界の爲め再び憂慮すべき狀態を醸成する恐れあるを以て朝鮮銀行の貸出しに由り一時の急を救ひ更に東拓を勸かして長期の貸出を受けんとする計畫なり

東拓支店 が大連に於て貸出を手控えたるが如きも些かならざる影響を與へ居れり何れにせよ朝鮮銀行が一千萬圓の貸出を爲す事に決すれば其れ丈けの材料にても大連金融界は大に緩和せらるゝに至るべし(大連)

平壤行(上) 記者團の視察

一記者

▲記者團の一行が平壤に著いたのは三日の午前七時だつた、祭日曜その二日續きの休みを利用し柳都の工場を一瞥しやうと云ふのが吾々の目的だつた、一行は京城新聞通信の經濟方面を擔任する者總勢十名、中には名代の酒豪もゐて夜行食堂の閉鎖時間まで飲み續け更に車室に酒を搬へ殆んど徹宵盃を離さなかつた者もある

▲停車場には伊東電興支配人その他の出迎へがあつた、外に出ると前夜まで京城に荒れてゐた風も雨も止み低い雨雲が空を壓してはゐるけれど一行の覺悟した濡れ鼠の危難は逃れられさうだつた、自動車に分乘早朝の冷氣に睡眠不足の身體を緊張させ乍ら柳屋に入る

▲空模樣は段々よくなつて行く時々日がチラ〳〵と照つたりする、一行と馴染の深い平壤銀行の頭取横山直稙氏も同宿してゐたし、電興專務の米山久彌氏もやつて來て座談が可なりはづんだ九時稅關埠頭に車を飛ばす一行の胸には電興の老婆心によつて贈られた赤い蝶形のしるしが附せられてゐた、宛然平壤の觀光團である、其の前後平壤の同業者諸君も一行に參加した

▲一行は渡船で油を流したやうに穩かな大同江を渡る、上流江岸の楊柳が青く煙つてゐる、……を積んだ荷船が下る、電興の無煙炭を上流から輸送するに使ふと云ふ舟の建造が盛んに營まれてゐる、川風が寒く吹いて一行の外套の襟を立てさした

▲電氣興業の工場と大日本製糖の平壤工場とは平壤の最近に出來た二大工場である、平壤對岸船橋里の地價が暴騰し、平壤が工業地としての聲價を洗く認められたのも此の二大工場のためと云つて大した誤りでない事實によつて平壤の市勢を對岸に誘はい煙突と多くの建物とそれら恐らく將來の平壤の繁榮も此の二大工場による所鮮し少くないであらう

▲電氣興業は平壤の無煙炭によつて發電で低廉な動力を此の地方に供給し併せて煉炭を製造し右に關する一切の業務を營まんとする一千萬圓の大事業大日本精糖工場は初め朝鮮精糖として生れ昨年日糖に併合したのであつて平壤黃州附近の特產甜菜を主とし瓜哇臺灣の粗糖をも精糖にせんとするもの共に獨り平壤實業界の主力たるのみならず半島實業界の主力である

▲一行は對岸に上陸して流れに沿ひ三四町を下つた、そこに電興と精糖の兩工場が相並んで建設されつつある、吾々は先づ精糖工場を視察した

忠南水產と安興(二) 昔は西鮮海防の樞要地

瑞山 奥 芳太郎

▲安興たるや往時安興鎭と稱せられ西鮮海防の樞要地として築塞され韓國政府が巨萬の資を投じて客まざりしも亦故無きにせず

▲古來支那人は扁舟に棹して島嶼及び沿岸の樹木を盜伐し今一樹を殘さざるが如く最も西海に突出して漁場に接近し海亦直ちに深くして西海に見る處新津馬闖賀島より遠く欲列比島に連亙せる島嶼は鮑の饒產地にして之が採捕の爲め愛媛縣の來住者三千名に達し近く纜莊製造場の設を計畫するものあり

▲而して安興漁業組合は設立せられ警察官駐在所あり朝鮮郵便會社取扱店あり朝鮮水產組合出張所あり其他雜貨店あり造船業者あり朝鮮郵船會社所屬……

▲今や漁業組合に於ては水產物の歸港地にして其他漁船運搬船等は避難に或は潮待に必ず此の地に寄港するを便とす

▲又警備電話は近く架設せられ上一新紀元を畫するに至るべし中にして之が實現の曉は通信し一方郵便所設置請願手續き販賣業者との間の便宜を圖らん共同販賣所を設置して漁業者こんとし同時に暴風警報其他灌漑救濟設備も逐次完成さるべく一方數百町步の干潟埋築計畫中のものありて完成の曉は以て廣潤なる新地を得べく同時に道路小部分の改築を施さば自動車の交通自由にして其他陸上運搬の便益盡し謀る可からざる者あり

▲殊に同港は各明き鯔も結氷の憂なく二月頃は鮑の盛漁期にして次節に鰈、鯛、鯖、鰻、石首魚、鯖、鰆、鰆等終年休漁の時なく移住地として好適の地たることを信じて疑はず

船舶運賃下落

大連天津間の船運賃は本年の初航海に於て七兩二匁なりしが其後船舶の輻輳、在荷俳底、天津方面木材の需用渺々しからざる等の關係より漸次下落し第二航海よりは約一兩方下落し六兩二匁を稱ふるに到れり又他の一因として見るべきは奉市街に過日創立したる和航業有限公司の爲め其の航路の一半を奪はれたる英商怡隆洋行が上海方面の輸入貨物に對し其の復航の貨物なき爲め鶏ひバラス替はりとして木材を天津に輸送するの必要に迫られ大連汽船の第一航海を七兩二匁に對し怡隆洋行は六兩八匁の商況をなしたる等も主なる原因なるが如しと云へり(安東)

阪神新義航路

朝鮮郵船會社は本月より雄基丸(七百五十噸)咸鏡丸(七百噸)の二隻を以て新義州、鎭南浦、仁川、群山、釜山、門司及び大阪神戸間に一周三航路を開始する由なるが同航路は朝鮮總督府の命令航路に屬し第一航海は四日六日雄基丸を龍島に入港せしむる事に決定したりと(新義州)

職業 專門特許品 外國川品 單優美達 男女自宅 來中無 ▲諸具一切貸與シ賃日排製品永久 ▲說明見本無料進呈 ●綿熱日二圓以上 賣受確實

特約店募集 大阪天王寺大道一丁目元六 豐國商會

取消廣告 株主 八木右一 右者四月五日株主失念の旨公告致候處誤謬に付此段取消候也 大正九年四月六日 朝鮮製綿株式會社

賣却廣告 一、鐵屑貳萬參千六百瓩外百十六廉 右詳細ハ四月六日ノ朝鮮總督府官報ヲ見ルベシ 臨時海軍建築部支部

櫻滿開 東京名所 寫眞進呈 幣堂致行美術印刷極彩色繪葉書三錢切手一枚封入希望者に開業紀念の爲無代進呈本紙掲載後七日有効 東京芝區柴井町四春粹堂

京日案內 普通 番外 金銀混汞用銅板の使ひ馴れだるもの讓受度但寸法四尺に尺二寸 平南平原郡東頭面御所里 八鎚 オキシベーラー 疾病根治 ▲磁氣應用醗素療器 ▲京城北米倉町 八四說明書進呈 ▲外務員募集 朝鮮本部

▲電話讓物有り 京城黃金町二丁目 電話三三六番 周旋問屋 丸昌商店

朝鮮人印刷工員 參名入用 京城旭町 中島印刷所

藥店讓 一ケ年純益一萬八千圓 讓金二萬八千圓 當主成功ノ後急讓 早勝 照會ハ京城日報社內 深見

洗曹達 曹達灰 苛性 小鑵詰 平島 曹達工場 京城靑葉町二

▲集金人募集 但婦人又は小供に限る 京城南山町一丁目上る 朝鮮及滿洲社

古本高價買入 破格 ▲御報早速參上 ▲電話八六五番 本町二ノ三七 文光堂 本店 五九 支店

◎店員入用 二十歲前後の內地人 但商業に經驗ある 南大門外 齋藤商店

古本高價買入 無比 是非御試乞 本町二丁目 御報早刻參上 電話三一九五 群書堂書店

商業教員招聘 希望者履歷書持參來談 京城本町三丁目 開發院

土地家屋賣却 永樂町壹丁目五八 坪五拾坪 貳階家付き 黃金町參丁目貳七 壹坪六拾六坪 貳階家付き 黃金町四丁目 拾四外四筆 坪貳百六坪家共 皆商店向(黃金町前にて分買もよし) 希望者は黃金町三丁目參貳參番渡邊へ(電話壹七七六番)又は櫻町二丁目五八番地澤木へ

▲數學教員入用 希望者履歷書携帶來校あれ 京城南大門內 私立京城中等夜學校

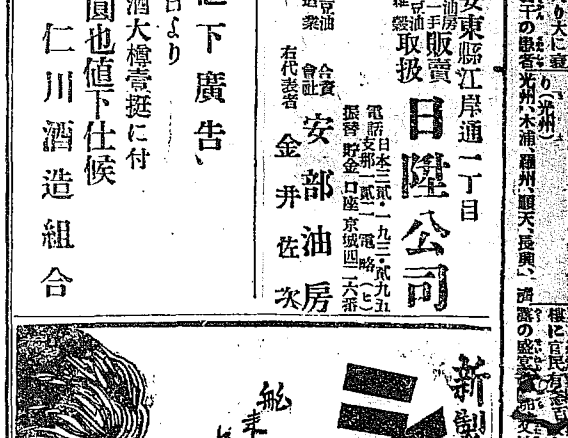
ほねつぎ うちみ くじき 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場

風引には 大學病院 擬範方劑

本舖 樂天堂製藥會社 朝鮮滿洲各地藥房の特約店に販賣

滿洲安東縣江岸通一丁目 日陞公司 安部油房製品一手販賣 豆粕豆油雜穀取扱 電話日本三貳・一九二・貳九五 安部一貳一 電略(ヒ) 振替 貯金口座 京城四二六番 豆粕豆油製造業 合資會社 安部油房 代表者 金井佐次

値下廣告 四月壹日より 本火酒大樽壹挺に付 金參圓也値下仕候 仁川酒造組合



新シラキ試ミ商工分業

倫敦オーガストドミユル商會特約品

英國製春洋服地特價提供

紺黑セルツメエリ上下	表地一着分	金二十一圓ヨリ各種
同上セビロ三ツ揃	同	金四十二圓ヨリ各種
縞メルトンセビロ三ツ揃	同	金三十六圓ヨリ各種
霜降セルセビロ三ツ揃	同	金二十四圓ヨリ各種
レインコート	同	金二十二圓ヨリ各種

右四月八日ヨリ一週間限店頭陳列特價賣出し仕り候

京城 丁子屋

尙地方注文ノ御方ハ年齡及御希望御豫算額御申越次第早速代金引替小包便ニテ發送仕候

最上醬油 朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

質用と優美の 特製價三圓五十錢 特價二圓五十錢 前金送料二十錢 代金引換三十錢 名古屋市 大脇商會 振替名古屋二〇一六七番

內科 外科 小兒科 婦人科 皮膚病 花柳病 生殖器病 仁川宮町 電話三四五 松本病院

父白南信儀豫テ病氣之處養生不叶三月十六日午後八時永眠致候就テハ左記ノ通リ葬儀相營可申候間此段謹告仕候

出棺 大正九年四月七日午前七時三十分京城府樂園洞自宅
葬式 同日同八時三十分同府光州通
立門前 作略以本廣告御通知ニ代へ候

大正九年四月一日

男	白寅基
	白璨基
孫	白鍾勝
親族總代	鄭皓教
友人總代	白洛教
	趙完稙
	李鎭鎬
	劉健泰
	美臣赫
渡邊	三島太俊郎

暖光

昇格した六大學
明治、日本、中央、法政、國學院、同志社の各私立大學
案じられた程もなく願望は容れられた

新大學令に依つて早稲田慶應の二校は難なく昇格せるが明治、日本、中央、法政、國學院、同志社等は規定の設備不完全其の他の事情に依つて議論百出して昇格は失望と迄傳へられたのが一日午後

文相官邸に

開かれた臨時教育調査委員會にて突然昇格が決定されたので各校は漸く願望が屆いた譯である右に就て松浦専門學務局長は語る『此六校は早稲田慶應と遊つて圖書館其他の關係上容易に決定を見なかつたが今度は大事に大事をとつて

慎重に調査

した結果完當ての必要とする設備の計畫も大體付いたので認める事となつたが圖書館は一朝一夕にあるもので完備する譯には行かんので二ヶ年間の猶豫をする事として此四月から昇格するのであるが二年の豫科があるから次の卒業生から直に學士の稱號が貰へる譯では無い

現在の本科

二年にある學生は本科に入學する資格がある決定した曉は學校の方としても又學生の方としても夫々都合の有る事と思ふから早速上奏して御裁可のあり次第認可指令する筈である證に認可した早稲田、慶應、高商、大阪醫專を併せて

十校昇格し

たる事となる』と尚目下昇格申請中のものは東洋大學が一校で調査中である

大學へ女子を
入學させるは大いに可也
精神發育は男より女
丁年も十八歳が相當
榊博士の發表

日本醫學大會は古例の如く一日より三日まで一齊に帝大教室に開會されたり內科、外科、病理、消化機、神經、小兒各科中消化機病學會にては福士博士の『胃腸蠕動に就て』及び稀有なる『腸閉塞の一例』大阪醫專博士の『口腔潰瘍に就て』等は興味ある講演にして神經學會にては九大教授醫學博士

榊保三郎氏

の特別講演『身體發育と精神發育との關係』なる宿題報告は當日第一の重大講演にして聽衆堂に溢れ質問續出頗る賑ひたり即ち博士は十一年前より文部省特殊教育調査委員として七歳より廿歳に至る小中學生徒の精神發育研究に從事し今回は第五回目の成績發表にして

其結論とも

見るべく『體力及び腦の發育は男は十八年半、女は十八歳に停止し記憶力等は平均停止期は男女とも十七歳頃なり聯想力注意力も感情も同じ進路を辿り注意力は大體十八年感情は十七八年が停止期なり斯の如く精神方面の注意記憶聯想感情能率を平均すれば男は十七年女は十八年にて完全となる故に男子丁年の如き

國家の經濟

上より考ふれば既に心身ともに成熟したるものを一二年も遊ばして置いては不經濟の甚だしきものなるが故に徴兵令の如きは當然改正して滿十八年となすべく殊に精神發育が十六年以後は男女同等なれば女子の大學入學を奨勵するは當然なるべし』と前人未發の新研究を發表して甚大の注意を喚起したり

細塵濛々(上)
都市衛生問題に就て識者に訴ふ
李章魯(寄)

我が京城が日に月に繁榮に赴くに從つて外觀的に大都會たるの實質を備へ來つた事は喜ぶべき事であります、併し乍ら翻つて考ふるに今日の京城市街は多數人口の集團地として果して完全なる資格を充實されて居るであらうか、府民にとりて快適なる居住地であらうか、私は遺憾ながら『未だ然らず』と申す外はありません。

都市としての京城が種々の點に於て缺陷を有することは殊更私が指摘するまでもなく、一般に認めらるる所と思ふ、而して速かに施設せらるべきものであると思ひます。殊に公衆衛生上其設備なきが爲め惑さするやうな事柄に付ては最も迅速に其方法が講ぜられねばならぬ。

例へば眼前に吾人を惱ます所の道路の砂埃の如きは先づ第一に何とか處分しなければならぬと思ふ、此頃の道路は實にひどい交通の最も頻繁なる目貫きの通路は別段風らしい風もないのに細塵濛々として立ち起り、行人をして殆ど窒息せしむるのみならず、沿道の居住者をして顰居に堪へざらしめる有樣であります、私の如きも此が爲めに出入共に腹が立つほど迷惑して居る者の一人であります、否恐らく私一人ではありますまい、折角金と勞力を費して立派な道路を造つたところで、斯やうな惨状では都市の交通路たる價値が大に減ずるのである、車馬の往來が劇しくなればなるほど路面が損じて泥が溜る、それが乾燥して沙塵となつて風に煽られ潮都の空氣を濁らせる、其結果個人の衞生を害し群居生活を不愉快ならしめ市民の活動力を殺ぐことの甚大なるを思へば洵に寒心に堪へませぬ、斯くても文明都市たる面目を保つと言ひ得られましようか？

學生界 (投稿歡迎)
此荒野を如何
苑南洞 吉田生

吾々學生は學校で智識を授かるが學生の修養の全般でもなく何うしても元より生活の全般でもなく何うしても完全な修養をなし充實した生活をするには社會の文化的施設に待たねばならぬと信じて居ります、此點から京城を見ますれば如何でありますか、一つの圖書館も無し一つの空な音樂會や演劇が催されたる事は有りませぬ、名士の講演だつて殆ど聞きませぬ、第一學校からしてが設備が成つて居ないのです、只もう見渡す限りが寂寞な勞働と肉慾の荒野であります見る人は官吏か商人か勞働者か、何と言ふ俗惡な事でありましよう斯樣な雰圍氣の中で吾々學生が如何な生活をしてゐるか又せねばならないのか先覺識者に想像して頂き度いのであります、吾々の煩悶の多くが此處から産まれるのです、此煩悶から救うて呉れるものは文化の內に生きるにあるのみです。八道に政を始めて已に十星霜、波高き大平洋が文明を齎らす事は無理もないでしようけれど、あの一葦帶水の對馬海峽が此れ程文化を齎らすかと思ふと實に海が呪ひ度くなります。其上に私等には私淑する樣な先輩は一人も有りません、皆んな此荒野に慣れ過ぎて其生活は餘りに貧しく其頭は餘りに古く其智識は餘りに遊歩しませぬ、偶々心ある先輩を見出しても此荒野に失望して東の空を慕うて歸心矢の如きものがあるのも無理もありませぬ、吾々は斯うして遂に自暴自棄に落ちて行かねばならないのでしようか。

附記 斯う云ふ感想は記者自身も體驗して居ますし何からも屢々耳にします實際京城は落寞です然し當局者も此點には留意してゐるので逐年色々の施設が出來るでせう此五月下旬には白樺の柳宗悦氏が柳兼子夫人同伴で來られ立派な音樂會を開いて呉れる相ですし鮮銀に尾崎喜八氏も居り日一日文化の生活に近かづくらしい樣です(記者)

家庭欄
結婚に對する母親の希望 (二)
三角錫子女史談

私は女でございます生れ乍らにして女といふ弱い名は私に附せられたのでございます、けれ共世間に於て既に男よりも弱いものとされてゐる處の女に生れた事を私は決して不滿として居るないのでございます

私は私が女

といふ性のもとに生れた爲に即ち女なるが故に多大の幸福を得てゐる事を自覺してゐるのでございます女！女！此の女といふものには生れ乍らにして附隨してゐる優しい心があります即ち自然に持つ處の温かい心があります其れは即ちどんな心でございませう？所謂幼少にして既に人形に憧れ聰ては子に憧れる其の言ひ知れぬ優しい心でございます、私は限りに此の

優しい心を

母心と名付けたいと思つてゐるのでございます母心—總ての女は生れ乍らにして此の優しい母心を有してゐるのではございませんでせうか、他所の女の子に就て考へて見ましても總てが皆此の優しい母心から出發してゐるのではないかと思ひます私は私がまだ十歳になるかならない當時に父の許に出入をしてゐた人が父に對して果して善い人であらうか又惡い人であらうかと

心にかけて

あたのでございますそして其の事をよく父に言つてゐた事を記憶いたして居るのでございますが其れは此の心が即ち友や子に對する時の矢張り同じ心ではないでせうか假令ば未だ幼い娘子が叔父なる人の家に遊びに行つてゐる時に或る人が叔父の許に同じく行つたとしますそうして其の叔父は其の人に對して足を投げ出して話をして居るのでございますそれを見た

幼い娘子は

歸宅するや否や母親に對して『眞箇に叔父さんつて方はいやな人よ人と話しをするのに足を投げ出してゐらつしてよ』とよく告げ口をするものでございますが是等も生れ乍らにして持つてゐる其の母心より出でるのではないでせうか惑ふした樣に女といふものは生れ乍らにして優しい母心を持つてゐるのでございますそこで私は私の家庭の經驗から割出しまして人の一生涯にて最も

重大な結婚

といふ事に就きまして母親としての希望が述べて見たいと思つてゐるのでございます

洋畫展覽會

京城の洋畫家高木背水氏は五月初旬より約一年半の豫定を以て歐米の美術研究旁戰跡を視察の爲め外遊の途に上る筈なるが氏は來る十、十一の兩日南大門通り大同生命保險會社樓上に於て留別記念個人展覽會を催す由

義太夫界

▲京城の太棹藝妓は數が殖えたが未熟だといふ評判だが稽古場に通つて修業してゐるものは尠い、眞面目に稽古してゐるのは梅登の大八位のものだらう▲今度大阪から來たプドは三代目〆吉の名を繼いで大和家から出るさうで▲菊水の女將は中々熟心だが稽古場の稽古料を調べるとたつぷりあるだけに餘裕がある▲所々各方面から聞ひ合せがあるから各會(稽古料十四月曲會系代三圓)鶴松會(十圓系代二圓)梅發會(十圓系代一圓)茶登會(五圓系代一圓)いろは俱樂部(五圓系代稽古二圓)▲こゝの內で札稽古と引合せなせぬのはつみ會、稽古札は梅發會一枚四十錢いろは俱樂部廿錢で中段稽古、茶登會は十錢だが紙三枚と帳但し梅發會は初心者には札稽古をせねばらしい

夜の蜘蛛
「二三六」 江見水蔭 (挿畫 [illegible])

龍子が土室や又客別莊に監禁されてゐると同じ時間に於て、淀子も亦水上家の座敷牢に入れられて、人の自由を全く奪はれてゐる。同じ運命に同胞が同じ日に陥つてゐるのは、實に奇しき出來事である。

併し淀子は、龍子の行方を種々想像して見たけれど、土室に入れられてゐやうとは如何しても夢へ當らなかつた。

自分の入れられた土藏前の座敷牢。それは曾て常邸の老女、實は伯の實母に當る人が、發狂して、永年此處に監禁されてゐたのだと思ふと、決して淀子は好い心持でゐられぬ。物に應は機會に於て伯爵から救濟されたのだ。此後も亦伯に縋つて、光明界に導いて貰はなければ成らないのだ。

それだのに、伯は九死一生の大病であられる。それを看護する事が出來ないのだ。伯はあれ程妾に依賴されたので、少しの間もお側を離れるのでは無かつたのだ。

唯其の命令に從つて、妹の事で外出したのが惡かつたのだ。それを這んな處へ入れて、牢格子に鍵まで下すとは、何といふ亂暴！軍人上りの三太夫位、譯の分から無い奴は無い。

斯う成ると。妾もカルメン小

れる樣な一種の恐怖心に滿たされて、知らず〳〵身ぶるひが出るのである。

勿論火の氣なんて無い。薄闇に寒冷の氣の迫るのでも戰慄は生じるのである。

一體室內はどんな構造だか。外部に五燭の薄暗い電燈が點いてゐるだけだから、內部は少しも樣子が分らないのだ。

『眞實の牢—監獄へ入れられたら、這んなもので有らうとも考へた。

『妾は本式の牢へ入れられる處だッたわ』

淀子は思はず口走つた。

實際水上伯に救はれなかつたら、終には監獄へ行くより他は無かつたのだ。

危い處で改心した處を、好い

系の昔に復つて、座敷牢を破つて飛出して、聞き交じりではあるが法律に訴へて、藍岸大佐を一泡吹かしてやりたいとも、淀子の激するのは絶頂にまで達して見た。

併し然うしたら、折角悔悟したのが何にも成らなく成る。夜が明けたら又何とか成るかも知れないから、今夜は先づ靜肅にして、樣子を見るより他に無いと、制し切れぬ興奮を漸くにして納めて、其代り、まんじりともせず、鐵座の盤で夜を明かした。

けれども此座敷牢は、晝も夜も同じ樣で、いくら夜が明けても薄暗い。

其間、女中達が、掃除を始めて、廊下を拭きながら、段々と此方へ近寄つて來た。其話聲が能く聞ねる。

『迚も殿樣は、お助かりに成らないかも知れませんね』

『本統に然うで御在ますね。併し彼はいよ〳〵御危篤に御成りですつてね』

歌壇

□ 春光 植家 正杲

連翹の黄花日並めてひらけば君がいたづき長きぞ知る

開きてはやんがて黄花連翹の散りがかれば花過ぎをみしも

稀らしく顏にいでし紅しぼりて[illegible]わが姉の姉よろこびあふも

ふつくらと梅の香りのたゝまれし天地の春ゆ生れし子ならむ

木の芽ふくなべに夫のびしぶさ汁丈ら男の子の末なしもほゆ

□ しのぶ草

夕磯に四ぶ千鳥か浪の香かうつさもなくヒアノ叩くなり

枕紙いねればいつか溢れてあり悲しき人の夢に入りけむ

春の朝何かは知らぬ小鳥來て庭に啼くなり吾をおへば

□ 砂丘にまち

行きかへる人のけはひにおのづからなさぬごよみな閉けり

唯ならぬ心を持ちて來て見れば渦巻き家ははも見ゆず

慌しく鐘鳴りわたり街の方たゞこくづれ落つ折柄たちまちに一切合切失せて今なし

火事あとの人影うすれゆくなへにわが世美しき咲き新たなり

新らしく生きさらめやも火事跡に赤き日輪おろがみまつる (以上火事に遭ひて)

□ 岩本 吐史

今にして思へばあまり浮かりき天やく近くべき運命なりけむ

『エルテルの悲しみ』などを繙きて我が待ちたる夢見しゆめ

流行性感冒あはれかなしき吾妹子を奪ひしと云ふば夢ならずして

□ 野島 京一

丘畑の朝のひそまりかくみゐて短草なのめば心安しも

夕陽はも沈みて久し和田の原はろ

かに母の入り來る見ゆ

鳥鼻の白き燈臺夕さればほのに浮びつ灯の入りにけり

夕ぐれの保税倉庫の大廣揚人しなければ雀あそべり

□ 西村 秀雄

高麗の國彌生の空は曇りゐて雪ある山に雨のそゝげり

□ 幸子

久にしてまみゆる母のおん顏の窶べにさへ泣かれぬるかな

□ 立花 杜路

かにかくに病も癒ゑて此の一日明るき春の山戀ひにける

病み上り身にしみ〳〵と此の眞雅麥の香みな寂しさは見るに久して外に出でたる眼に痛し麥の畑の明るき光

朝まだき麥のふた葉の露じめり見つゝし丘の上過ぎにけり

朝ぼらけ川霧こむる河下の麥のうれりのうす青みかな

規約 一人十首以內の事▽詠草は字體を明瞭に認め住所氏名を明記する事▽紙上の匿名は自由さす

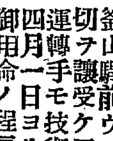
新刊紹介

▲改造(二週年記念號)思想家と政治家の闘争(卷頭言)思想問題と智學的精神(朝永博士)階級意識と思想觀念(姉崎博士)等に亘く政變に對する堺北博士以下數氏の評論、婦人解放問題に就きて賀川豊彥氏外數氏の所論及び批評のために(井上伸)鑄術一家言(谷崎潤一郎)等の評論等悉く我が論壇の一大警鐘であり金玉の大文字である最後に私の寺小屋時代(坪內逍遙)を始め十四大家の創作を集め居れるは近來我が文壇を驚異せしむるに足るべく全五百數十頁の大冊盛し本月誌界の白眉とすべき乎〔定價一圓五十錢東京芝區櫻川久保町其社〕

▲人冊(四月特別號)新進作家の創作及び論壇大家評論を以て埋む大篇開眼(長田秀雄)戲打以上(菊池寛)日本の改造(阿部次郎)陳言套語(津田左右吉)近代と哀國(田中純)淺薬すべき劇壇(中戶川吉二)新しい島居を見て(小山內薰)の外に三浦惠詩場劇に對する合評及び生命の冠に對する合評等を掲ぐ、吉井勇、田中純、久米正雄、田甲清田氏の劇評に係る雜誌(九十錢東京芝公園玄文社)

▲演藝畫報(四月號)寫眞は東都各座三月狂言中の粋を抜き川色版二色版コロタイプ版等數十頁、眩しきほどの美觀、記事には脚本の朋臉族(坪內博士)中座の『阿波十郎兵衞』に對する藝評(白峰)舞臺及衣裝評(寄一味)原作として見たる劇評(渡守)明治座の『法難』に對する月郊、吉藏、米齋諸氏の感想及劇評等の外三月芝居評判の役々、予役評判記其他を掲ぐ(八十錢東京々橋區南佐柄木町演藝俱樂部)

○庭園協會の發展 林學博士本多靜六、ドクトル本郷高德、工學士大江新太郎、文學士後藤朝太郎、同龍居松之助、同黑田朋信、林學士上原敬二、岡田村雄、同高橋卯三郎氏等を理事とする庭園協會は其の事業の一つたる雜誌『庭園』を三月號より月刊さして大に發展することゝなりまた近く水戶大阪横濱等各地に於て講演會見學旅行等を催す由會員組織を主とする同會の事なれば此際入會希望者は至急東京市神田區錦町三ノ三庭園協會へ申込むべし



▲椅好生に御壽致しますが上加茂神社宮司山本正四位下安房守に叙任す雅號を鐵す栖川織仁親王の御門に入り詠歌を學ぶ後江戶におり千蔭に益を願ふ總に共名海內に聞ひ桶天牧童も之を知る詠歌の染筆を願ふ者門に入る者多し又狂歌を能す天保十三年九月十六日卒す時年九十一歳時賀(横物紙本)二十四五圓に御座候裏装は別問題(要海道系井)▲妥な求むる方若し正しい理解と清い信仰の持主でおいでるなれば子供ある方も宜しいと思います▲私は當年廿六歳で中等教育の素養ある一小官吏でありますが下月六十圓の方は下記宛御芳面を願い度いと存じます(如興郡安養局止エス生)▲エーケー生に告ぐ古ペン先を使用するにはペン先を反對になし蔵代に以て頁く磨り使用せられよ紙すべりの惡しき時は程よく何回もすりためして書かれよ(TB生)▲同好[illegible]

東京六華會 青年棋客 敗退碁局 (第二回の七)

大正八年三月十八日

向井 一男(初段)

先 村田 一(初段)

九一	に十
九二	そ十一
九三	そ十八
九四	そ十九
九五	つ十八
九六	さ九
九七	さ八
九八	に十三
九九	る六
一〇〇	に三
一〇一	ほ三
一〇二	ほ九
一〇三	に九
一〇四	ち八
一〇五	ち十二

氣象日報 五日 天氣豫報 [illegible]

釜山商議役員 三部員の新選に依り部長一致を[illegible]開けり(釜山特電) [illegible]

京城明治町 産科婦人科 中央婦人病院 院長 衣笠舜山 (電話本局三四〇)

内科小兒科 新龍山柳町(御湯前) 阿部醫院 電話一〇八番

人蔘主 京城本町 ㋡津村兄弟商會 電話一四八〇番 一八七〇番

タオル 新戸タオル諸種一手販賣 京城若草町四〇 卸商 上月商店 電話一〇三五番 振替京城五三三二番

新龍山三角地西へ入る 新龍山齒科醫院 東京齒科醫學士 廣瀨文質

各種硝子 小野玻璃器製造所 京城林町百六十二番地 電話二七九一番 弊工場製品は品質本位とし鮮原料より製造せしものにて價格最も低廉なり

謹告
陽春ノ候ニ御座候處各位益御多祥奉賀候就テハ私儀自動車部開業以來各位ノ御同情ニ依リ望外ノ隆盛ヲ來シ居候處今回都合ニ依リ營業權等一切ヲ釜山自動車株式會社ニ讓渡シ候ニ付自今同會社ニ對シ同樣ノ御引立奉願度此段謹告仕候也
大正九年四月一日
釜山驛前 ウスキ自動車部 臼杵鎌吉

謹告
梅桃妍ヲ競フノ好時節ト相成候處各位益御清康奉賀候就テハ弊社儀今回釜山驛前ウスキ自動車部營業權等一切ヲ讓受ケ更ニ高等車數臺ヲ買入レ運轉手モ技術優等ノ者多數招來致シ四月一日ヨリ開業仕候間倍舊御引立御用命ノ程偏ニ奉願候也
大正九年四月一日
釜山驛前 釜山自動車株式會社 釜山電話三六三番 東萊電話七二九番 電略(フ)

米國グドリッチ會社製 自動車及自動自轉車用タイヤ及チユーブ各吋 在庫豊富、價格低廉、取扱親切 御注文次第何時にても迅速積出 仁川海岸町 ベンネット商會

品質優良ナル逸品 總ゴム靴 卸問屋
▲特價▼
(イ)紐ナシ 參圓五拾錢
(ロ)紐付 四圓五拾錢
(ハ)紐付 五圓五拾錢
小包料十二錢代金引換井錢
▲特約店募集▼
右ハ技術卓絶セル某技師ノ苦心ニ依リ品質ノ堅牢優美ナル格好靴ハテ從來ノ缺所ヲ遺憾ナク補ヒタル斯界ノ長所ヲ有セリ
大阪市北區東梅ケ枝町五八九(電車筋) 卸問屋 御ゴム靴 美津和商會 發送部 振替口座(大阪九三八六七)
製造工場 兵庫縣武庫郡鳴尾

MALTHOID マルソイド
便利瓦中最優良品たる實證を有し・堅牢無比、會社工場の屋根に最も適す
東京麹町有樂町一ノ五(電、本局二一七、四二一) 內外興業株式會社建築材料部 (支社)大阪、神戶、門司、京城、大連
京城 黃金町二丁目建築材料部 長谷川町一六京城自動車部

ドロポプラー 指穗苗木
桑、桐、山林用苗、牡丹、芍藥盆、栽和洋植物一切庭園造築請負
仁川 松峴 北垣華王園 電話一二三番

[illegible]丸、[illegible]田民、[illegible]年吉、明英、尾崎增吉、[illegible]久居貞吉、同さけ、丸山幸之吉、同とこ、直川文吉、[illegible]富田富三郎、平岡貞太[illegible]田茂一、田中[illegible]邊てる、安部[illegible]、石井[illegible]吉、中[illegible]市太郎、河野久代、內藤重藏、岸本いく、稻富尚三郎、別所大、井本眞一、下岸用藏、富士伊三郎、[illegible]外人五名、二等（六七〇名）四日夜入港對馬丸一、二等船客 一等（一一名）武村消、遠藤小五郎、田中彌一郎、中村亘太郎、同つや、鳥居長太郎、外人三名、二[illegible]黒木[illegible]金子保、[illegible]大川[illegible]安東正則[illegible]二等（二〇一名）

[illegible]第一回評議員會は四日午後一時より同所樓上會議室に於て開會直ちに役員選擧に入りたるが[illegible]七郎、水野[illegible]、文命宇（[illegible]）諸氏と決定午後八時[illegible]散會

天日記念祭

穩かに終つた 天道教の記念祭

千七百の信徒參集 警戒嚴重を極む

天道教では天日記念祭を毎年四月五日擧行する事になつてるて

數萬の信徒 が全鮮各地より參集し盛大な祭儀が執行されるのであるが本年は時節柄數萬の信徒が集合して萬一にも騷擾等を惹起したら國の不祥事であると共に天道教自身も生死に關する大問題になるので同教幹部も此點に深く留意しつゝあつたし當局も

充分嚴密な 注意と警戒を怠らなかつたので入城する教徒の數も比較的少かつた樣であるそれでも三日四日には隣接各地より入城し四日午後十時迄の列車で南大門驛に著いたものは約五百もあつたさか兎も角五日朝迄には約千二百の地方教徒が入城した冊である。五日は午前十時より府內安國洞の天道教中央總部で

靜肅に祭儀 が執行され地方教徒千二百と京城在住の教徒約五百と合し約千七百の教徒が崇の裡に祭儀が擧行された。時節柄萬一を慮かつて警務當局は今五日非番巡査全部を招集し特別警戒をやつたが流石天道教自體で注意し戒した關係もあり府內は寒食祭こて人出は一ぱいであつたもの、何事もなく全く靜穩に終つたらしい

萬一を 慮つて居たが こ千葉三部長語る

千葉道三部長は「前から所轄警察署をして天道教幹部に注意も與へさせたし又幹部鄭廣朝氏等は理解してゐるので全く憂慮すべき次第でもないが何しろ地方から入城する教徒中に頑冥な者があつて萬々一にも騷擾とか不穩とか惹起せんとも計り難いので特別警戒は行つたが全く平穩な模樣である」

王世子御婚儀

梨本宮家より新に御使を御差遣 公式の告期式御擧行 朝見の御儀は 二十九日か又は三十日

李王世子垠殿下と梨本宮方子女王殿下との御婚儀は愈々來る二十八日鳥居坂の御用邸に於て行はるゝことに御決定相成りたるが既に昨年一月御結納式を濟ませられ方子女王殿下には皇族進位令に基き敍勳並に宮中賢所皇靈殿神殿の御拜禮も濟ませられ御荷物も全部御搬入在らせられ御準備出來居ることなれば梨本宮家にては新に御使を李王世子邸に御差遣公式の告期式を行はせらるべく而して兩殿下御揃にて御參內朝見の御儀を行はせらるゝは多分二十九日又は翌三十日なるべしと承る（東京電話）

が御乘物は **自動車なる** を以て前廳にては御途筋の橋梁道路の修築を急ぎつゝあり

李王殿下…… 妃殿下御同列にて 金谷御陵御參拜

七日午前十時敦化門御出門 自動車にて御成

內苑の連翹眞盛りに咲き誇るもさすが只管垂れ籠めて御孝道にいそしみ給ふ李王殿下には四月五日は恰も

陰曆の清明 に相當するを以て四日夜王妃殿下御同列茶禮殿に御成あり別茶禮の御祭を修し給ひしが五日正午にも同列茶禮の御儀あり。七日には[illegible]にて金谷御陵に參拜あらせらる。由當日敦化門御出門は午前十時、東大門より淸凉里を經

順路金谷へ 成らせられ午後一時半金谷着御歸還の豫定にして王妃殿下も御同列、陪從は李長官、國分次官、式部官、贊侍、典醫、祭祀課長等承はり途中警衛は矢野昌德宮警察署長、御陵監は[illegible]警視等官十四名を率いて六日先發の筈なる

御葬儀

村雲尼公 四日御執行

村雲尼公の御葬儀は四日御執行在らせられたるが當日午前六時瑞龍寺門跡にて棺前の讀經を修し八時御出棺村雲婦人會各寺院一般會葬者等行列數丁に亘りたり通て岡崎善正寺に御著各宮殿下其他御燒香天より御理棺式を終らせられたり（京都電話）

各學校の 授業料

殆ど倍額に 値上げさる

物價騰貴に伴ふ官立各學校の授業料値上は四月一日附總督府官報で發表即日施行の事こなつたが專門學校以下殆ご倍額に改正された左に改正授業料額を擧る

▲專門學校　二圓（舊）一圓
▲附屬工業傳習所　五十錢
▲中學校　二圓（舊）一圓
▲附屬小學校　四十錢
▲高等普通學校　一圓（舊）五十錢
▲女子高等普通學校　一圓（舊）五十錢
▲附屬普通學校　二十錢（舊）十錢

姜の公判

突然延期さる 五日開廷の筈だつたが

總督狙擊投彈の犯人被告姜宇奎外二名の控訴公判は五日午前九時より京城覆審法院第七號法廷で塚原部長裁判長として箱田新井兩判事陪席開廷の筈であつたが突然開廷を延期された此日朝來警戒の警官は嚴めしく法院正門前から構內に立ち續き傍聽者も多少詰めかけたが延期こ知れて一同引揚げて行つたもの、警官だけは前通り綺羅星の如く居並んでゐた。塚原裁判長は「公判は延期になりました……延期の理由は何もない要するに本日を延期した譯で開延期日は今の所未定であるが最う直ぐ開廷されるであらうハヽヽ」

培花女學生の處罰

二名は懲役一年 其他二十二名は刑の執行猶豫を言渡さる

過般三月一日は不祥事を惹起した私立培花女學校生徒李壽喜以下廿四名は過般來嚴重な取調べを受けてゐたが愈々五日京城地方法院第二號法廷で公判開廷審理は至極簡明單にして生徒中の主魁とも見るべき李壽喜、金敬化の二人は懲役一年其他廿二名は懲役六箇月二年間刑の執行猶豫と寛大なる判決ありたり

密陽孔の 大增水

鐵道線路押し流さる

京釜線密陽砂利線は連日降雨の爲密陽に增水し爲に線路約十餘間押し流され又附近一面浸水せり（密陽特電）

大石塊墜落

貨車一部脫線

三日午後九時頃元山發福溪行貨物列車が三防洗浦間第六號隧道附近進行中高さ五十尺位の山腹より約二十貫の石塊墜落し之が爲め空貨車一部脫線せしが四日午前六時二十分復舊他の列車運轉上何等の支障無かりしと

假政府を種の 三人强盜

庖丁や拳銃で脅迫す

去る三十一日午後十一時半頃平壤[illegible]里三三番地穀物仲買商趙斗千（四〇）方に三人組强盜押し入り一名は同家裏口に張番を爲し他の二名が室內に闖入し寢室に至りて主人を呼び起し自分等は上海韓國假政府總長より獨立資本金募集の爲め派遣せられたる者なるが汝は三千圓の寄附を爲すべしと强請し手提金庫及同家宿泊中の客人[illegible]外二名の所持金を合し約百卅餘圓を强奪し更に趙に對し若し寄附金の募集に應ぜざれば汝を殺すべしこて肉切庖丁を振上げ脅し付け尚一人はポケツトに手を入れて若し應募せざればピストルにて打ち殺すべしこて脅迫したるも趙は之に應せざりしより賊は其まゝ何れにか逃走したり（平壤）

郡廳に押寄せた面民

代表者說諭で 騷擾事件落著

既報の面民一千餘名長興郡廳に押し寄せ暴行を敢てせんとしたる全南長興府東面帝巖山の國有林貸付問題は騷擾面民中二十五名を拘引し其代表者五名を光州に送致し當局者は懇々開諭したれば代表者も了解する所あり再び騷擾を繰り返さゞる旨面民の誓書を提出せしめ一同を無事放還せり（光州）

[illegible]

組合の要求

こは相當間隔があるらしく、本問題を妥協さすべく運動し始めた二三の人士もある。今後の雲行や奈何ん

鮮人大擧 郡廳に押し寄せんとす

許可が原因 內地人の國有山林貸附の

浦項拓殖社の內地人十數名は迎日郡德面界にある國有山林二千町步の貸附方を申請し過般許可されたるが之を聞きたる同地鮮人は該山林の內地人に貸下げらるゝに於ては我々將來燃料を得るに窮するものなれば之に對して抗議せざるべからずこなし百數十名は大擧して二十八日郡廳に押し寄せんとしたるを急報に依り浦項署より警官急行途中の[illegible]を爲し漸く引返さしめたりこ（大邱）

水產技手等の 收賄事件

二十日公判 開廷に決す

元慶北道水產主任技手菅原清（四二）外三名に對する收賄及び贈賄事件公判は愈々來る二十日午前九時より大邱地方法院に於て開廷すべしと（大邱）

問題の公設質屋は 豫定通り進行させる

場所は明治町の漢城病院跡? 營業開始は本月末か五月匆々 意外に强烈な 質屋業者反對の火の手

問題の公設質屋の內容は未だ確から發表されないので反對の立場にある質屋業者は勿論一般市民も之を知悉す可く顧望して居るが

反對運動の 火の手が意外に强いのと學校組合會開催中の爲め多忙な爲めか府當局は未だ具體的細則の決定を見ぬと稱して居る。然し記者の探聞する處に依れば場所は既報の如く明治町漢城病院跡を使用し本月末若くば五月匆々開始の筈で、流期は市中質屋組合同樣三箇月とするが月越の

猶豫期間の 現在三日迄を五日乃至七日とし質屋業者の附目としてある利子の點は絕體に取らぬ事、前一流期に成り質物を處分した金額から利子を控除して剩除を生ずる場合は之を置主に返附する外に火災盜喰ひ其他質物滅失又は毀傷の場合の賠償資限等も能ふ限り置主を有利に保護する意嚮らしく問題の貸出金額及び利子は反對運動側の

目標として 居るだけは府でも實際愼重審議中ださうだが二十圓乃至三十圓の間に決定さるべく利子月一分五厘見當は動かぬ處想であらう服部府事務官は「質屋業者には多少の影響もありませうが府こしても再三調査の結果之れまでにした公設質屋ですから豫定通り進行させますよ。質屋組合が第二の陳情書を出すさうだが見た上でなければ意見は述べられない。

同盟休業? マサカ其樣な事はやるまい、やつた場合は怎うする……夫は警察が取締るだらう。質屋組合が誠意を披瀝しての相談なら府は歡迎して意見を聞きますよ。三浦君が府で取締る云々と言つたやう出て居たのは警察が取締るの誤りだ、僕等は質屋業者と喧嘩する譯りはないんだからハヽヽ」と例の如く大笑して居たが

母の爲子の爲に

龍山鐵道病院の新らしい試み 流產は何故多いか 嬰兒は何故多く死ぬ乎 婦人の爲め相談所を設置

龍山鐵道病院では今回姙婦及び嬰兒を持つ慈母の爲め相談所を設け毎週一回宛一般婦人の爲め相談に應ずる事こした。姙婦の爲めには產婦人科醫長佐々木[illegible]學士專ら是に當り

嬰兒を持つ 母親の爲には副院長にして小兒科醫長を兼ねる吉田得次學士が專ら是に當り產褥を離れる事の出來ない婦人や、病床を動かす能はざる嬰兒の爲めには特に自宅に赴き病症を診斷してから看護人に對しても相談に預る筈である、斯うした人達の爲めに全く福音こ云ふべく是に依つて

力强く思ふ 病人も尠くあるまい。右に付き吉田副院長は語る……『私共が今回相談所を設けました動機は餘りに嬰兒の死亡率が多いのこ產婦の流產が尠くないので是をこうかして早く仕度いと思ひ種々其の原因を探究の結果、其の缺陷を見出しましたので茲に相談所を設けた次第です。嬰兒の死亡するのは大抵消化不良で、而もそれが大部分人工營養なのです親の乳があるにも拘はらず

間違つた考 へから人工營養を始め終には取り返しのつかぬ悲慘な結果を見るのは誠に殘念で堪りません。例へば三四回嬰兒が青い色を帶びた大便をするこ、母親の身體に異狀があるのではあるまいかこ、素人考へから醫師には全く相談せず、勝手に母乳を廢し人工營養を始めたりする例は尠くありません、果して親の乳を止めなければならぬ機會が多いか否や、夫れ等に對しても

相談に預り 度いこ思つて居ます。或は育兒法、姙娠の手當等母親が知り度い事に關しては出來る丈け懇切に分り易く申し上げ若しも不審の點があらば其の質問にも應じます。流產の多いのも姙婦の攝生法が宜しくないから、食物の選擇法や、體質に依る食物の攝取、或は姙婦の病氣等に關し姙婦產婦の心得て置かなければならぬ事をお話し夫れに對する質問にも應じ度い覺悟で先づ設

滿鐵社宅の 家庭から始め追つては一般に公開するつもりです併し現在でも社宅以外の婦人にして相談仕度い人があらば、いつでも大に應じます』云々

新聞記者拘引

內容は秘密 大邱に護送

慶北警察部は過日來秘密裡に活動を開始し或る有力なる證據品を手にしたるを以て奉天に於て發行せる某新聞社の編輯人にして記者なる某鮮人に拘引狀を發し身柄を大邱に護送し來りたるも事件の內容は秘密に附せられ居れり（大邱）

金鑛坑夫の 盟休

傭主側强硬 全部解傭か

去る廿五日以來本道昌城郡大楡洞佛人經營金鑛に於て從業中の坑夫五百名は賃金値上げを要求して同盟罷工を爲したるが廿七日に至り經營者側に於て要求の一部を容れたるも坑夫側は滿足せず只調停の勞を執りたる警察に對する手前形式的一時就業したるも永續せざるべく傭主に於ても善後策考究中にて或は全部解傭の英斷に出づべきかと觀測せられしが其後の情報に依れば會社側は既に支那人坑夫募集に着手せりと（義州）

長春の雪

最低溫度零下 三、一を示す

二日來降雨續きの長春は三日夜より漸次溫度降下し寒氣頓に加はりしが四日朝七時頃雪となり午後一時頃迄烈風と共に霏々として降雪あり四日溫度最高零度以下一度二分最低零下三度一分なり（長春特電）

咸興の 大運動會

咸興青年俱樂部優勝す

四月四日咸興青年俱樂部の主催にて春季大運動會を開催せるが元山定平永興方面より選手並に觀客多數來集し男女觀客山を爲し盤龍山の自然的棧敷を彩れる模樣は實に春の花を見るが如き美觀を呈せり競技種類は三十餘種リレースにて各地選手競走には金メタル及び優勝旗を授與することゝ連繫されたる選手の勇氣數倍し盛大なる應援の下に花々しく擧行されたるが月桂冠は遂に咸興青年俱樂部に墜ちたり當日は時節柄こて當局にては大警戒を爲したるが午後六時盛大なる歡呼裡に芽出度閉會せり（咸興特電）

氣溫 四日正午 前日最高 [illegible]

五〇、九　五二、七

水野政務總監 昌德宮博物館へ

水野政務總監は伊藤秘書官を隨へ四日午後二時官邸を出で自動車にて昌德宮博物館に赴かれ館內を巡覽し更に秘苑動植物園を巡覽する筈であつたが時間の都合上博物館巡覽だけに止め午後五時廿分歸邸せり

待たるゝ 軍旗祭

盛大に祝典擧行

來る十八日は龍山步兵兩聯隊の軍旗拜受記念日に相當するを以て兩聯隊にては盛大に祝典擧行すべきが恰も兩聯隊共同日に當るより兩聯隊準備委員協議の上步兵第七十九聯隊は午前步兵第七十八聯隊は午後より祝典を擧行し當日は兵士の催しに係る角力擊劍其他各種の餘興あるべく兩聯隊共兵營を解放し來賓の縱覽に供すべしと

金參事の篤志

京畿道高陽郡松浦面大化里居住の郡參事金性權氏は先般郡務機關の擴張に伴ない同面にも駐在所を設けらるゝとこなり同氏は私金約千圓餘を投じ所舍修繕の費用に供し其他所員宿舍等に便宜を與へし由其行爲は鮮人の模範として推賞に値すと云ふべし

仁川取引市場で 鮮人の切腹騷ぎ

二度ならず自殺を企てた 哀れな兩班の末路

春雨降り頻る四月二日の事であつた。仁川取引所市場で頓だ腹切騷ぎ。何でも一鮮人が相場に負けてそれを苦にした揚句取引所に行つて腹を切つたこので騷ぎ出したこの事であつたが事實は或る鮮人が[illegible]

市場に紛れ 込み雜踏中で揉まれた機會に乘て腹部にあつた腫物が破裂し腹の一部が露出したるもので別に兇器を以て突き差したのでも何でもなかつた然るによくく調べて見ると其鮮人と云ふのは以前は相當の兩班で今日の騷ぎの種を蒔く迄には既に一度は死に急いだ事もある哀れな事情に泣いて居る男今は住所不定で

京城市內を 放浪して居る事もない乞食同樣の身の上であるが民籍は京城校洞で洪永均（三七）と云ひ以前は籾の收穫だけでも一ケ年百五十石を算し其上不動產の三萬圓餘りも持つて居る兩班であつた然るに洪永均には同姓聖均と云ふ一人の實弟がありそれには一度京城の兩班李範珍の長女李貞正と云ふを妻に迎へたのであるが夫ある身で此の貞正はいつしか不義の男を作り其上離婚を夫に申出でたが理由なき事こて聖均が承知しなかつた處貞正は遂に夫に對して離婚の訴訟を提起するに至つたそして

再三法廷で 爭つた結果如何なる理由か聖均の敗訴に歸し原告は單に離婚のみならず洪永均の財產全部をも橫領して實家に復歸して了つた、それが爲洪家では差當り生活にさへ困る樣になり聖均は途うく乞食同樣な

境涯に落ち 兄の永均も亦同樣の運命になつた、永均は之が爲に世を敢果なみ去年六月一度ならず自殺を圖り刃物を以て腹を切たが幸か不幸か死に切れず爾來總督府病院やセブランス病院等に治療を受けたが到底全癒の見込みないと見放されたこそれは本人の陳述であるが其傷は右の下腹部に尙ほ痛々しく殘つて居る、前記腹切騷ぎは十月前の舊傷の

切損ねの傷 が再び破裂したもので脫腸脫糞見るも無慘しい有樣不取敢仁川署で保護を加へ仁川病院へ擔ぎ込んだが全快は覺束なからうこ（仁川）

電柱を燒く

春雨降りしく一日夜六時十分府內蓮來町一丁目百五十七番地街路電柱根本より漏電發火し該電柱一本燒失したるが南大門消防隊駈け付け鎭火▲同夜八時卅分府內崇四洞二番地雜貨商[illegible]方より出火朝鮮建草葺家屋約三間燒失せり原因は煙突破損の箇所より

日蓮主義講演

護國寺に於て

京城旭町三丁目日蓮宗護國寺に於て四日午後一時より宗祖日蓮上人降誕會法筵並に日蓮主義講演ありたり之より前晩前には參詣者香爐具さに備はり香煙裊々こして立ち昇る盛[illegible]參詣者數十人に上り頭して宛ら宗祖降誕を待つが如し定刻を告ぐる喚鐘に式は始まり逐見導師衆僧を率ゐし入場法華經式の如く二時全く式は終り直ちに講演に移り社會の人格者の生誕（附上文學士）餘興こして宗曲琵琶村加汀女史の『伊東法難』『龍口法難』あり別席樓上には池坊生花を陳列し頗る盛觀なりき

街路上の賭博

京城西大門町一丁目百九十五番地勞働者李基吉（三[illegible]）同貴鐵洞百七十四番地勞働者鄭明根（二[illegible]）堅志洞九十五番地勞働者許龍男（三[illegible]）京城光化門通八十五番地左官朴基德（三[illegible]）同壽松洞六十四番地勞働者[illegible]成玉（不詳）の五名は三月廿日午後四時頃より七時頃迄の間に於て前記朴基德方裏門前路上に於て賭博中鍾路署の手に逮捕され五日檢事局に護送さる

小火

四日午後五時五十分京城惠德洞四十四番地[illegible]方より出火朝鮮建草葺平家屋根一間燒失六時五分鎭火失火原因は溫突の焚口よりなりこ

安東の火事

去る一日午後九時半頃安東縣江岸通り一丁目八番地魚類商伊佐奈商店宿舍より發火し平家建二棟四戶を全燒し同十時過ぎ全く鎭火せるが原因は煙突の缺陷にして損害約九千五百圓なりこ（安東縣）

龍山雜爼

二丁目二十七番地郭煥（二六）は去る二十五日午後九時頃同町飲食店永淳方に於て泥醉の擧句折柄同店に居合せたる竹添町七十二番地呉聖根（二八）を亂暴にも毆打し頭部に全治まで一週間を要する負傷をなさしめたるより呉は告訴し龍山署に提出し紛議中の處雙方和解し三日告訴を取下げたり▲無錢遊興三人男去る十四日夜一文無しで桃山遊廓明月樓に登樓し合計三十六圓の遊興を極め込み無錢遊興の件にて押へられ取調中の處漸く金策して平謝りに謝つた三人連は龍山驛前木賃宿車夫山口惣太郎（三〇）同靑木七郎（二四）及び黃金町朝日組車夫山本治（三三）と云ふ鼻下長連

○尺八演奏會　都山流尺八京城演奏會は三日午後五時より龍山中央基督教靑年會館に於て開催したるが當夜の雨天にも拘らず非常の盛況を極めたり午後十一時閉會したるが當夜の曲目の主なるものは▲本曲若葉（一部合同）（二部）合山、[illegible]、合秀、[illegible]▲本曲春の光（一部）[illegible]（二部）合秀、[illegible]▲長唄鶴[illegible]尺八合山[illegible]▲六段の調は佐藤合山門下二十五名の合奏にして賑やかなり▲番外岩清水は合山師の獨奏なりしが岩清水の曲譜は[illegible]氏が曾て男山八幡宮へ三年間參籠し研究作曲したるものなれば聽者をして恍惚たらしめたり

○故新庄通譯官追悼會　故總督府通譯官新庄順貞氏追悼會は四月三日午後四時半より南山本願寺に於て開催せしが故人の知友百數十名參會し親族の挨拶に次ぎ國分象太郎氏の追悼の辭を述べ一同燒香午後六時散會せり

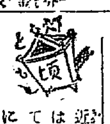
運動界

京城大運動會

京城商工聯合大運動會は來る五月二日開催さるべき豫定にて五日午後二時より京城商業會議所に準備委員會を開き諸般の準備に就き協議したり

劍橋大學捷つ

オツクスフオード、ケンブリツヂ兩大學端艇競漕に於てケンブリツヂはオツクスフオードを破れり（倫敦電報）



近頃は藝妓の相場は莫迦に高くなつて二千三千はザラにある▲少し美しい妓を抱へ衣裳萬端整へて店へ出す迄には一萬圓もかゝるのであるさうな▲そして金利が又莫迦に高くて月利三四分が普通だこ云ふから一萬圓の妓だこ月に三四百圓の利息が要る之では無闇に[illegible]抱わられない▲[illegible]が[illegible]社になつて之に賺い金を融通するさうだから京城にも美しい妓がドンドン殖ゑるだらうこ[illegible]連は大悅びであるこか

廣告

拜啓 時下春暖の候益々御清榮奉大賀候陳者每々格別の御厚情御引立を蒙り千萬忝なく奉謝候陳者弊部株式會社京城精米所京城販賣所を引受け白米販賣開始以來弊社の誠意は愈々社會に被認其の品質の優良と斤目の十分なる點に於て日尙淺きに不拘日々御注文增加し精米部目下の機械設備にては到底間に合ひ兼る樣の盛況に御座候條來る六七兩日丈け機械の運轉を中止し尙數臺を增設可仕候に就ては十分の貯藏可致は勿論に候處或は其兩日間の御需要に不足相生じ候哉も難斗此の場合御得意樣に對し御迷惑相掛け候事は誠に申譯無之候へ共何卒事情御推察不惡御海容被下度增設完備の上は石拔き其他の設備も一層完全と相成申候間舊に倍し倍々御用命御引立被下度配達夫の準備も追々整頓仕り各位の御厚情に酬ひ可申候

總督府遞信局 京城府 購買組合

警務局、保安課、消防隊 指定店

合資會社 京城日報社代理部

電話 六千九番 構內 十九番

滿鐵の大運動會
待たる、四月二十五日 猛烈なる各選手の練習

年中行事の一なる安東滿鐵從事員陸上大運動會は來る二十五日午前九時より安東停車場前北側大廣場に於て擧行の筈にて夫々委員の任命ありたるが競技種類及び方法等が既に決定し各係の選手は目下日々盛に練習をなしつゝあり幹事長委員長の氏名及び競技種目等左の如し

役員顔觸

▲幹事長 山中繁雄▲審判係長 岡見正治以下係員二十三名▲競技係長 小田壽吉係員三十三名▲設備係長 山上武雄係員工務所員全部外二名▲接待係長 鈴木重憲外係員二十名▲賞品係長 田代準次郎外係員八名▲場内取締係長 三浦樂雄外十六名▲救護係長 佐藤博熊外三名看護婦若干名▲庶務係長 山中繁雄外六名▲運動時報編輯長 森島武郎外十一名

競技種目

▲百ヤード▲提灯▲蹴球スプーン▲關所▲制步▲速步▲竹馬▲樽轉し▲障碍物▲二百五十碼▲二人三脚▲二人一脚▲土俵搶▲綱引▲入馬▲盲者扱▲陸上ボート▲係長競爭(提灯)▲一千碼(來賓)▲二百五十碼▲支那人五百碼▲三千碼(公開)▲借物競爭▲マラソン競爭▲巾飛▲鐵槌投げ▲責任競爭(障害物)▲一千碼徒步連絡競爭

而して當日運動に參加すべきは消防組、病院、所販賣の購賣組、車輛組、地方事務所、學校組合組、工務所組等にして尚外に市中參加者の責任競爭其他數種の參加競爭あるべしと(安東縣)

戰ひの跡
釜山逐鹿雜話

釜山商議所評議員の改選は紛擾を惹起しながらも既報の如く先づ大體の落着を見た

◎こはいへ同得點者(十一票)小宮萬次郎(舊議員)大黑酉松(舊議員)中島合名會社中島森助(新議員)三氏に就ての自然人法人の法理上の解釋なり意見に就ては今日に至るも尚ほ其の一致點を見出し得ないと云ふ事は之が議決權を有する釜山商工界の代表者とも目す可き選擧委員の無能を表白するものであるまいかとの噂もある

◎有權者總數の上に於て前改選に比し棄權者の數が殆ど半數に減じたと云ふ事は一般人士の時勢顧慮の覺醒と各候補者の有權者狩出し方法の巧妙なる手段によるとの評判

◎殊に選擧當日は數日來の雨で如何に自動車及人力車の活用の効果が偉大であつた事はいはずもがな

◎因に今回の三十四名の立候者中當然九名の落選者を出だしたが其内舊議員に屬する巨擘小原、磯村三氏の言論家を失ふたと云ふ事は一班より甚だ遺憾に思はれて居る

◎而し選擧雀のさへづる所によると『選擧前日迄は各運動員に料理屋仕出しの馳走待遇をしたものがいざ落選となると牛蒡人蔘の煮締扱ひにする』ケチな根性を持つ以上不結果を見るのは當然だと取沙汰せられてゐる要するに今回の不合格者(落選者)は財力の缺闕な者或は貯めても金の活用を知らぬ人々の自ら招いた運命だと噂せられてゐる(釜山)

天津行木材量

大連汽船一進、博進、濟通、天潮の各船は去る二日より十一日に亘り續々入港し相當の木材を天津方面に輸送中なるが最近更に一進、濟通、天潮共木材輸送の契約成立せり其の數量は左の如し(安東縣)

▲一進丸六十四萬才▲博進丸六十二萬才▲濟通丸三十五萬才▲天潮丸四十五萬才以上第一航▲一進丸六十四萬才▲濟通丸三十五萬才▲天潮丸四十五萬才以上第二航

日滿開業期

過日創立總會を終りたる日滿證券金融信託會社は從來安東信託會社内に事務を執りたるが去る二十七日より市場通り八丁目元山中鐵北跡に移轉し專ら開業の準備を急ぎ居る模樣なるが目下京城へ出張中なる入江頭取の歸任次第許可を受け登記を終り直ちに開業するの運びに至るべしと(安東縣)

同仁水利工事
四月中旬着手

平安北道定州郡雲田古邑面を中心とする蒙利區域約四千町步の同仁水利組合組織は專任技師の移動ありしと書類の取揃へに多少の時間を要したる爲め豫定の

明日より精選されたるの觀ありしも四月四五日の頃には全部出揃ひの整理を了るべきを以て理事小山亮氏は一件書類を携へ本府に趣き其筋の認可を得次第直に工事に着手する豫定なるが遲くも四月十五日頃よりは工事に着手し得べき見込なり猶工事の豫算は約百八十萬圓なりしも諸材料の暴騰と設計に多少の變更を加へたる爲め約二百四十萬圓に達するに到るべしと(新義州)

仁川府豫算(三)
事業費大要

大正九年度仁川府豫算は既に歳入に於て述たる如く總計廿二萬一千百五十五圓を算し前年に比し十二萬五千餘圓の增加となれるが主として事務費人件費の增加に就て其大體を通覽し事業大要を見るに臨出經常部は九萬六千百九十圓前年に比し三萬九千二百廿圓の增加となれり其主要なる各項に就て概說すべし

▲事務費 に於て九千七百十八圓を增加し一萬九百十八圓を計上せるがそは一般物價の騰貴に伴ひ自然の趨勢として府吏員の俸給或は旅費宿舍料增額或は傭人料給に至るまで相當の增額をせざるべからざる理由に在り其他需用費の增加又已むを得ざるに出でたるものなりとす

▲土木費 一萬五千五百十五圓前年に比し五千九百六十二圓の增加なるが之れ工事材料騰貴の結果は勿論なるも道路溝渠及び下水等に修繕を要する處多く一等道路の全線に亘る破損個所の地均し三等及び砂利敷込み或は各方面に亘る下水溝の修繕等の土木加工費或は件物掃除費整備費等一般

物價の昂騰

に伴ふ自然的趨勢に於て計畫されたる幾多の新事業あり

▲汚物掃除費 は一萬五千九百二十六圓を算し三千二百九圓の增加となれり理由とする處は監督員の增給及臨時手當て等增額の必要あるに掃除事業に遺漏なからしむるを期せるに因り

▲警備費 に於て八千百八十五圓を計上し一萬七千七百四十三圓を增加しつゝ主なるものは常備消防手及び機關手の給料其他增給を見込みたる外常備消防夫の功勞褒賞傷病救助料、退職扶助料、遺族扶助料、弔祭料等の各機關の充實を計る上に於て最も適當とすべく更に物價騰貴に伴ふ備品又は消耗品等の增加を來したるに因れり(仁川)

其他需用費の增加に就ては其物價騰貴に伴ひ即ち仁川府の汚物掃除は請負事業として大正七年度より十一年迄五ケ年間一ケ年九千六百圓以て府内居住朱明滯なる者に請負はしめたるに物價騰貴殊に人夫賃昂上の結果收入相償はざるの故を以て相當補給方を申請し來り府は事情已むを得ずと認め大正八年度に限り特に二千圓の補給を爲す事となり特に今日に及べり然るに現今の經濟狀態に依れば物價は益々騰貴し殆ど底止する處知らず人夫賃其他騰等によるものありと認めらるゝを以て補給の方法として每年度の計畫の下に斯の如き豫算をなせり其他居畜場費に二千五百餘圓を增せるもそは單に人件費の增加に過ぎず

光州學校組合會
豫算可決

光州學校組合に於ける大正九年度の豫算は三十一日限り組合議員會を閉會、計上豫算は幾分の修正を行ひ原案通り第三讀會の滿場可決を見たるが豫算の總額は八萬圓に達し前年に對比し五萬九千圓の增加を示せり、是は小學校講堂並に校舍新增築に要する臨時歲出金五萬二千餘圓の計上せるに因れり(光州)

群山信託進捗

群山米穀商組合別動機關たる金一百萬圓群山信託株式會社設立企畫に付いては既報せる如くなるが三月下旬愈々設立認可の指令に接したるを以て創立委員は直ちに會社設立準備に着手し諸般の事項を決定し四月五日より七日迄を株式申込期間とし三月二十八日發起人總會を開催し四月十日より十二日迄を第一回株金四分一拂込期間と爲すも總株二萬株は全部群山米穀組合員間にて引受け以外の賛成株公募株の募集を爲さざる方針にて群山米穀組合二千八百株甲組合員各二百五十株乙組合員各百株甲合同員各百五十株乙合同員各百株殘餘九百株を組合事務局の各員及び關係者に割當るものなりと(群山)

大田延取引高
開業第一日

大田穀物組合にて四月一日より開始したる延取引市場に於ける開業第一日の賣買高は五月渡三千百五十石にして値段は高値四十七圓安値四十六圓二日は賣買高は五月渡千八百石にして値段は五月中渡し四十六圓三十錢五月末渡し四十六圓五十錢にして商内行はれたるが二日の相場は高値四十六圓六十錢安値四十六圓二十錢なりしと(大田)

愛婦貧民救助
光州支部活動

愛國婦人會光州支部にては豫て窮貧民救助の寄贈金募集中なりしが第一回光州面内の貧民救助のため亥角知事夫人、金參與官夫人代表し支部職員面事務所書記部職員等同伴戶別訪問を行ひ内鮮人二十餘戶に對し慰問の際と金品の寄贈を施す所ありたり貧民は大に感泣極まれり(光州)

國柱安東支局

田中智學氏の提唱にかゝり日蓮主義の宣傳に全力を盡す國柱會安東支局を安東縣二番通三丁目に設置し四月三日午後七時より同會堂に於て開局式及び大講演會を開きたり(安東縣)

守備兵歡送迎

近く交代すべき光州守備隊の内地歸還兵及び新著兵に對する功勞に酬ゆべく光州内鮮人官民は盛んなる歡送迎を催す筈なり(光州)

庭球コート改築

安東運動聯の事業として今般安東公會堂後庭に於てテニスコート二個の改築工事中なるが四月中旬頃には竣工すべき筈なるを以て四月下旬又は五月初旬運動開催の下に盛大なるコート開きを開催する由なれば各團體の選手は此際大いに手腕を磨き最も光輝ある優勝の月桂冠を戴く樣奮勵ありたしと(安東縣)

議員懇親會

去る四月一日釜山商業會議所評議員並に役員の定期改選を行ひたるが既報の如く當選者發表せられ各議員の承認を得其筋に上申したるが四日午後六時半より南濱芳千閣に於て新舊議員の懇親會を催せり(釜山)

伊達騷動
小金井芦洲講演
第百九十二席

甲斐の毛引判露見

内『右の内一通で宜しい』安『ハッ』と答へて一通を妻木彦右衛門に差出す、彦右衛門から板倉侯へ差出す、一通り御檢めなされて 内『彦右衛門、甲斐に申付ける、料紙硯を與へよ』と申付けられし甲斐は案に相違をして誠に恐れ入つた、前に直された料紙硯墨磨りながら斯く成つた上は絕體絕命モー何うなる者かと覺悟をなす、妻木彦右衛門は『彦、書合せ申付ける』相渡申す一札の事』一若觀綱村謹慈之儀成就致候に就ては毒藥調合の儀褒美として其方は三千石を、宇右衛門へ二千石無相違宛行ふべき者也、爲後日與付一札如件、寛文三年五月二十五日原田甲斐印大庭酒益老へ』と讀上げ、甲斐は筆を執り不精々々に書終る、彦右衛門受取つて板倉侯へ差上ると熟々打眺め 内『彦右衛門御前席の方々に御鑑定を願へ』彦『ハッ』と久世大和守へ差出す、久世は取上げて見て居つたが、二席の土屋但馬守へ『土屋殿御鑑定は如何で御座る』と渡した、土屋も取上げて、暫く三席の稲葉美濃守へ『稲葉殿は如何で御座る』と渡した、土屋も久世も大老を憚つて居られるから斯の如くですが、稲葉美濃守は潔白で板倉の潔白に感じて心中感心して居るのですから、聊かも遠慮はしない 稲『左樣拙者鑑定は同筆に相違ないと存ずる』と立派に云ひ切つた、すると、土屋但馬守も躊まされて 土『仰せの通り拙者も同筆と鑑定致す』こやつた、そこで據ろなく久世大和守も 久『同筆と認めます』と云ふ列席の人々皆同筆/\と云ふ酒井侯暫らく默して居られたが『雅樂も同筆と鑑定致す』と云はれた、板倉殿は 内『如何に甲斐、御大老初め御列席の方々同筆に相違ないと御鑑定に相成つた、汝謀書の大罪恐れ入つたか、彦右衛門甲斐に見せて取らせよ』彦右衛門は二通を甲斐の前に差置く、甲斐は暫く打見て居たりしが 甲『偖々恐ろしき哉、某が見ましても見紛ふばかり能くも似せて書きました者で、謀書謀判に相違御座いません』内『ウム未だ謀書謀判と申すか』甲『ハッ畏まり奉る』内『其方姓名の下へ印形を捺して出せ』甲『恭しく印形を取出して捺して差出す、内膳正御覽なされて 内『何うも同印と心得る』甲『恐れ乍ら能く/\御鑑定を願ひ度く』内『是れとても謀判ちやと申すのか』甲『左樣に御座ります、不肖十九歲より江戶表奉行職を命ぜられ若年にて不相應の大役却々一通りにては勤めがたく、萬々一如何やうな謀判を致されんも計り難くと存じ、捺印致す度毎に一筋の髮の毛を差し入れ、或は左又は右、樣々に入置きましたる是れ一つの證據、筆跡は如何に似たりとも、謀判の出來得べき譯なく、安藝は是れには心付かぬと相見わました』内『默れ』添なくも天下の御大老御役所を何處と心得居るぞ、居並びし諸役人は藁で束ねし人形ではないぞ、慣道者奴…今内膳の言ふ事を確に聞け其方の主人伊達家中與の政宗太閤殿下を討たんと欲し、數多の人々を集めしが此事露顯なして政宗上京仰付けられ、太閤自身に叛逆の罪を亂させ玉ひしに、是は謀判なり、諸人に渡せし叛逆の證書を否認したり、其故如何となれば拙者平常用ひ來りし鶺鴒の印には、左一眼を拔き置き候、此印は兩眼揃し故謀判に相違なしと云ひ張る、太閤豫め謀判ならざるを推量致し給へども其勇武に感じ御赦免濟みと相成つたこいふこともある、其方政宗の古事に倣ひ、申譯を致さんとせしとても其儀は赦さんぞ、政宗と汝とは平素の行狀、同日の論に非ず、只今書合せの節小竅の毛を拔き差入たるは内證狹くに存じて居るぞ、不屆者奴、是にても未だ罪に服さざるや、何うぢや』と關據一聲百千雷の頭上に落ちるかと思ふばかりに仰せられた。

聯將棋(一)

於京城旭町大日本麥酒會社 吉田勝次郎氏歡迎將棋會

平手

△東軍(先) 1平野俊郎 2中村健三 3龜山大七 4井上義二 5小西忠三郎

▲西軍 1大島勝太郎 2須田幸作 3石森久孫 4村上安造 5吉田勝次郎

(圖は八四飛迄の局面) △持駒 東軍 歩

△二六步1 ▲三四步1 △二五步2 ▲三二金2 △二四步3 ▲同步3 △同飛4 ▲二三步(イ)4 △二八飛(ロ)5 ▲八四步5 △七八金1 ▲八五步1 △七六步(ハ)2 ▲八六步2 △同步3 ▲同飛3 △八七步4 ▲八四飛4 △二二角ナル5 ▲同銀5 △七五角(ニ)1 ▲四八飛1 △八八銀2 ▲七二銀(ホ)2 △八八銀3 ▲六二金3(ヘ)

(以下次號)

講評

▲(イ)二三步は早し八四步と指す處ならん
△(ロ)二八飛引きは穩かなる手なり
△(ハ)七六步は早し四八銀と指す處なり
△(ニ)七五角打は惡し四八銀と指すべし
▲(ホ)七二銀上りは惡し六二銀と指すべし
△(ヘ)六二金上り無筋なり此邊四一玉と固むるを緊要とす

四月七日

(舊)二月十九日 水曜日 [illegible]

▼二黑 變化の起り易き日なり
▼三碧 あまり香んばしからぬ日也
▼四綠 ちよッと板挾みの日也
▼五黃 結構なる日にて諸事和合の日なり何事に用ひても吉也
▼六白 頓珍漢の事多き日なり
▼七赤 好き日なれど愼みを深くせざれば災を招くべき日なり
▼八白 融和の日なれど輕はづみせば面白からざる結果を見ん
▼九紫 目上の引立に遇ふべき日
▼一白 好き日なれども外出は殊に熟慮を要すべき日なり

演藝案内

日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 大正館 電話八七三 ◎當る四月二日より三大寫眞提供 ◎ニコ/\劇『求婚功名譚』長尺 ◎貿易佛國に於ける英軍 ◎舊劇 日本左衛門 百二十場 白浪五人男松之助十八番劇 丸、忠信利平、辨天小僧菊之助、南鄉力丸、赤星十三の五人男が縱快なる大活躍 ◎米國ハイオニアフヰルム會社傑作 ◎實寫 非常警報 全五卷 ◎最近新輸入の猛火中大奮闘 ◎新派 藝者の操 全六卷 弟の學資を貢がん爲め犧牲となりし哀話

有樂館 本町一丁目 電話九七番 當る四月二日より特撰映畫提供 ◎『幼婦の生活』『スケードチング』の流行 ◎新派 新琵琶歌 全四千呎 ◎運命の指環 四十三卷の内

黃金館 黃金町 電話一二六二七 當る四月二日より ◎京阪郵便飛行 求婚騷ぎ ◎愛劇 奈良孝子傳 ◎神話 ヴヰーナスの勝利 ◎琵琶歌 前編上場 ◎宇和島騷動 全七卷

浪花館 明治町 電話一六〇番 四月三日より 富士三郎、新派劇 ◎壽館 本町二丁目 電話七八五 四月五日より第三回替り 前狂言 野晒悟助 中狂言 阿波の鳴戶 大切 勸進帳

拾得金公告

金四拾圓也 右八三月二十七日拾得屆出アリ心當ノ者ハ申出ラルヘシ 京城本町警察署

縄叺 廉價販賣

新龍山三角地 電話四六八 金川商會

わきが ◎人から嫌はれるクサイ病 根本的今スグなほせ ◎化學的療法書無代進呈 陸軍一等軍醫吉尾博士はチゼン液と云ふ不思議にヨクキク保證的責任有る藥品を發見し素人ダマシの賣藥にて効無く困り果てた人も迷はず一日も早く東京府下西大久保町東京博愛藥院宛にワキガ化學療法送れとハガキにて申込め秘密に送る

織元から春衣大賣出し 時價の約半値段 新流行珍柄品 青木商店

倉持の中古靴 中古半長靴 海軍拂下短靴 新品ボックス本長靴 新品式陸軍靴 東京本郷 倉持商店

金物商 洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切 月刊物價表 御申越次第進呈 仁川本町 白神洋行 京城南大門外 白神洋行支店 平壤本町

謹告 各種石炭 平壤無煙粉炭 卵形煉炭 豆炭 鴨綠江松材 內地木材 製材工場完成各種製材販賣 官營無煙煤炭 三池コークス 小野田セメント會社製セメント 三井物產株式會社特約店 朝鮮無煙炭株式會社特約店 京城府古市町 東亞商工株式會社 電話長七二七、九八一 石炭部 同町 木材部 電話一六九番 岡崎町 製材所

タンセキ改良新劑 油斷大敵 今がタンセキ流行の時 せきを鎭め痰を袪り根本的に呼吸器を健全にする本劑を服用せられよ タンセキ改良劑 呼吸器散 タンセキ丸藥に呼吸器丸あり 主效 喘息のたんせき 肺病のたんせき 咽喉はれいたみ 小兒のたんせき 老人のたんせき 胸痛み息苦しく 音聲嗄れ出ず 胸苦を和らげ 夜間安眠の効を奏す。 タンセキに罹つた時 寒い風や塵芥を避け、高い聲を出す事や飮酒喫煙を愼み、室内に濕氣を保ち、頸部に濕布を卷き、呼吸器散を連用すれば不思議に輕快となる。又發熱の場合は大人は丹平製藥の蛇印アンチピリン丸小兒は專門解熱散オインを使用あれ 藥價 十錢、廿錢、五十錢、一圓廿錢 本舖 大阪 東京 丹平商會藥房 全國各藥店に取次す

謹告 近日クラブ化粧品直段改正として輕微の値上を實行仕り候事に決定仕り候間右豫め愛用者各位の御賛成御快諾を奉希上候 大正九年四月一日 クラブ白粉 クラブ齒磨 クラブ洗粉 カテイ石鹼 總本店 中山太陽堂

各地記念植樹

平壤 平壤府廳記念植樹 式會場では四月三日神武天皇祭 [illegible]

全南道工場數

軍需調査令に據るもの全南道内の工 [illegible]

六、其他工場五十六

大田植樹狀況

大田に於ける本年度の植樹事 [illegible]

面の苗圃生産苗七十萬本私營苗圃生產百萬本にして十萬本位生 [illegible]

民團宿舍工事

安東民團下級吏員宿舍四戶二棟 [illegible] 月中旬頃より工事に着手する筈なりと(安東縣)

全南天然痘終熄

[illegible] あるのみにして終熄したるものの如し(光州)

普校學年延長

全南の [illegible]

送迎と披露

木浦支店長伊森明治氏は平壤支 [illegible] 州、靈岩、光、 [illegible] 場、麗水 殖產銀行 [illegible] 十一日公會堂に兩氏を招待し送迎の宴を張れり(木浦)

廣島高師生

廣島高等 [illegible] 材所を參觀し同日午後一時二十分發混合列車にて平壤に向ひたり、二十 [illegible] より料亭荒川樓に於て送別の宴を開きたるが盛會なりき(大田)

商況

株式

［illegible］の行動に出づべしと記しある由なるが右は［illegible］武昌よりの消息に據れば［illegible］

東京株式（至急電報）

	五日第一立會	前電比較
東株	三六八、一〇	一一、五〇高
東新	三六九、三〇	一〇、二〇高
郵船	［illegible］	三、九〇安
滿鐵	［illegible］	一、二〇高

東京現株特電

［illegible］

大阪株式（至急電報）

	五日中値	拂込	▲騰貴△下落
大株	一〇・〇〇		△一九三、〇〇
新株	五・〇〇		▲九七、〇〇

銘柄	五日前場寄付 後場大引
大株	三六九、四〇〇
同新	三五二、九〇〇
商船	一八五、三〇〇
同新	一九五、三〇〇
鐘紡	一〇三、一〇〇
同新	一〇六、九〇〇
東紡	四三四、九〇〇
東株	四一八、九〇〇
東米	一九八、〇〇〇
上取	一七一、六〇〇
	一六六、一〇〇
	一九三、一〇〇

安東現株特電

●五日

	十日限	廿五日限
安東（寄	三三〇、〇〇	三三五、五〇
同新（止	三四〇、五〇	三三五、五〇
滿鐵	……	……
▲十日限出來高	三八〇〇枚	
▲廿五日限出來高	……	

京城現株 標準値段

銘柄	拂込額	▲印騰貴 △印下落 値段
仁取	四〇・〇〇	▲二四〇、〇〇
京株	三五・〇〇	△四四、〇〇
京信	三五・〇〇	三六、〇〇
鮮銀	一〇〇・〇〇	四八、〇〇
殖銀	五〇・〇〇	▲二〇三、〇〇
漢銀	五〇・〇〇	▲一〇三、〇〇
京銀	五〇・〇〇	五六、〇〇
商銀	五〇・〇〇	三〇、〇〇
同新	二五・〇〇	六〇、〇〇
朝鐵	五〇・〇〇	三五、〇〇
中鐵	五〇・〇〇	一四、〇〇〇
南鐵	五〇・〇〇	二五、〇〇
京電	五〇・〇〇	二二、五〇〇
東拓	五〇・〇〇	五、〇〇〇
同新	一二・五〇	七、〇〇〇
取土	一二・五〇	六五、〇〇〇
大土	一二・五〇	三三、〇〇〇
東亞	五〇・〇〇	一二、〇〇〇
同新	一〇・〇〇	一五、〇〇〇
朝燐	四〇・〇〇	九五、〇〇〇
黄貫	一二・五〇	四〇、五〇〇
京電	五〇・〇〇	三五、〇〇〇
同新	一二・五〇	三七、〇〇〇
朝紡	一二・五〇	六〇、〇〇〇
滿毛	一二・五〇	二二、八〇〇
朝紙	二五・〇〇	△三二、〇〇〇
東瀾	二五・〇〇	△四〇、〇〇〇
朝郵	二五・〇〇	五七、〇〇〇
東興	二五・〇〇	四一、〇〇〇
東革	二五・〇〇	一六、〇〇〇
東畜	一二・五〇	二八、〇〇〇
朝日	一二・五〇	一六、〇〇〇
特許	一二・五〇	一五、〇〇〇
商工	一二・五〇	一八、〇〇〇
仁倉	一二・五〇	一五、〇〇〇
鮮窯	一二・五〇	△一四、〇〇〇
新京	一二・五〇	一四、〇〇〇
朝肥	一二・五〇	一八、五〇〇

東京當限電報

東株三六五、〇〇△同新三六〇、〇〇△郵新九〇、八〇△東汽新一〇〇△三二、六〇△商新一〇一、六〇△富士新一三四、八〇△瀾糖新一〇八、五〇△鐘一新一五三、五〇

東京先物別報

（五日古閑商店入電）

○五日前場二番屋入會〇〇東新三六〇、〇〇△郵船一七七、一〇△商新［illegible］

京城現株市況

〇一、二〇△富士新一三八、四〇△日糖新一七七、一〇△東紡一四七、〇〇△東拓六七、八〇

今朝市況は二日續きの休日越しに内地電報未着なるを以て殆んど相場は暗がりに一向引立たざりしが株中仁取のみは拂込後幾分落付き模樣を呈し安値は前々日［illegible］買組は［illegible］振合ありて二百四十三五圓處に［illegible］へられ居たるが京株は依然警戒氣分［illegible］買三圓ヤリ［illegible］値を付けられて今朝四十二圓［illegible］一齊に見送り［illegible］現狀に限り［illegible］其他の地株は概して見送り狀態にして［illegible］殖銀新株の取引行はれざるも殖銀親株は内地電報九十七圓處に動き親株は［illegible］の手合平均値左の如し

朝鮮棉花	五六、〇〇
日本株式	四四、〇〇
京城株式	四三、〇〇
滿蒙毛織	四三、五〇
殖産銀行	一〇三、〇〇
同新	一七、〇〇

滿鐵依然軟調

滿鐵は休日前二新共に十圓から崩落を演じたるが休日明けの本日も又親株三圓九十錢安一新一圓十錢安を示し二新のみ僅かに二圓方の引返しを見せたり

一現株賣買 並に信託業

京城府南米倉町七十七番地　株式店　中準留孫市　電話一〇二番

京株續落

底入近からん

京株は其の後尚ほ地方筋の投物出盛したると一方買手の一齊見送りに益々下押しを演じ今朝の如き四十三圓の手合せあり一部には四十圓崩れを懸念するの向さへありて人氣滅切り銷沈したるか之れ銀行の貸出し締りに金融の搜寮したる結果にして他に何等の弱材料あるにあらざるに既に同株も高値より十二三圓方の低落を見せたる揚句さて此邊底入ならずやと見るものも邪々現はれたるもの如く安値は徐かに買狙ふ向もなきにあらざれば近く同株に對する金融方法を講ぜられんとする折柄或は此邊下止まりとも見られざるにあらず

滿蒙毛織低落

滿蒙毛織は新市に於ける紡織株の暴落影響を受けて四十一圓より三十三圓と八圓方の低落を演じ午後一圓方引返して三十五圓の入電ありたるが當地の手持は致れも高値掴みの關係より容易に投げ退かず依然四十圓見當を唱へ居たり

▲有價證券現物問屋▲

金龍商會　京城長橋町六〇　電話一八九三・八八〇五・一八五〇番

中央鐵道暴落

朝鮮中央鐵道は當地にての手合せ皆無なるも昨今東京に於ける出來値は十二圓五十錢拂込のもの七圓五十錢處に暴落し居れり

實銀株公募

京城實業銀行總數十萬株の中九萬八千株は發起人及賛成人にて引受濟となるが二千株を公募に附し來る八日より十日に至る三日間は中込期間にて中込超過の場合は發起人に於て適宜之を決定すべしと

恐慌か否か

反動來か、恐慌來か、此ものたるや一部弱氣の人々が、一年も前から待つて居る所のもので、國家産業の上から達觀するとき、全然蛇蝎の如くに忌み嫌ふべき性質のものであるか、併し晩かれ早かれ一度は來るには違ひあるまい。けれども左う早く來る事は、何うしても目下の世界財界の大勢が許さない。試みに歐米經濟界の情勢を見るに、擬似恐慌の努力空しからずして經濟的活力は漸く旺盛であつて紡織業の如きは英米共に何れも良好なる業績を收め、甚だしきは四割前後の配當を行つたものある位である。我國に於ても［illegible］

相場は底か

一回ならず三回までも大なる打撃を蒙りたれば有力筋は兎も角も小口の買方は其の玉を維持し切れずして大半投出したるのみならず中にはドテン賣りの擧に出でたものも少なくないやうであるが雜株類は實質よりも人氣で買上げられた分量が多いから昨今の如く人氣が軟弱となれば値は安くとも買氣を促がし難く反つて賣物を喚び易いから尚ほ不味の商狀を續けて居るけれども大株大新は人氣株とは云ひ條前途に增資の有望を稱せられ投機心の驅逐は容易に衰退せざるのみか增資の結果豫て計畫せられつゝある現物市場の擴張行はるゝに於てはソレ丈け收益も增加すべければ增資含みの同株が昨今の値頃は買つて取るべき値幅少なかるべく又た實質も充實の業績も樂觀し能ふ紡績株の如きは採算上モハヤ賣餘地少なかるべしと看取せる爲めか賣りに賣乘せ來りたる野村手筋の樽杯し如きは新市以來全然硬化の態度にて當中の賣玉を利喰へるのみならず先限をも買進みつゝあるに加へて浮動玉は大々有力筋に肩代りせられたるなどドウやら底入らしき感じを懷かしむるに至つたのであるが戻り値には尚ほ小口のヤレヽ賣りや軟派が賣味ちに馴れての値待ち賣もあれば未だ大なる反撥を示し難きも小口の來客筋はよくく買ひに懲り果てたるものか新市は賣ふよりも買來るといふ珍らしい現象を示して居るから一般が賣込んだ揚句に於て意外の反撥なきを保し能はざればモハヤ安値を追撃するは危險なるべく唱へられつゝありき（大阪より）

公債株式現物問屋

丸五商會　京城永樂町二丁目　電話長一四九八番・三六二

東株引返す

東株は休日前の第一立會にて八圓方崩れたるが二の廻りにて忽ち反撥して打止めたるまゝ二日續きの休日に入り休會中の内氣配は今一段の反撥を期待され居たるが果して今朝立會は前電［illegible］

C.R.Lee Co.

有價證券現物賣買　SHARES BROKER　李章雨商店　TEL No.345.505.508.803.

［illegible］共に尚ほ高値を保つ［illegible］上に、最近支那よりの引合［illegible］内地相場に近きつゝあるの［illegible］から價格の公定又は輸出の［illegible］といふ人爲的の調節手段の［illegible］せられぬ限り、前途に悲觀す［illegible］き材料を認むる事は出來ない。［illegible］に一般經濟界の前途を考察するも、不況來の原因として恐［illegible］らるゝ所の入超は機械や原料品を含む事が多く是等のものは他日製造品として輸出の增進を［illegible］くの資料ではないが、一般の財界は之を消化するの力ある［illegible］疑ふ餘地もない。本紙に恐るべきは入超と共に供給過多に陷る味である。今日に於ては［illegible］の入超を見たるて直に之を以て前途を悲觀するは早計の嫌ひがある。

米況

●京阪金利　四月二日の京阪金利左の如し

	東京	大阪
コール	三三、〇〇	二五、〇〇
無條件	三一、一五	三一、一〇
翌日物	……	……
十日物	……	……
普通割引歩合	三、〇〇	二八、〇〇

東京期米特電

●五日前場　當限寄付　四十七圓二十三錢　同止め……　中限寄付　四十七圓三十錢　同止め……　●一日後場……　五日前場　四六、七一

大阪期米特電

○二十九日後場　寄付……　安値……　高値……　止め……　●五日前場　當限寄付　四十六圓四十九錢　同止め……　中限寄付　四十六圓二十四錢　同止め……　●一日後場……　五日前場　四六、一四

神戸期米特電

●一日後場……　五日前場　四六、一〇　四六、一七

下關期米特電（五日）

◎五日前場　寄付　四七、二〇　四七、〇〇　四六、九〇　止め　四六、九〇　四六、八五　四六、九五

釜山正米特電

内地期米漸次硬調の報を入れ市場商氣を呈し四千二百叺許りの商内を見たるが三等神力四十七圓八十錢穀良四十八圓三十錢所を唱へたり▲大豆　京釜線二十六圓五十錢所にて四百四十叺出來（五日參出）

仁川期米

五日前場　一變騰騰す

［illegible］の休日に内地の氣配も上伸び［illegible］一變買方の氣勢揚がり［illegible］へば當限來す［illegible］十五錢こかの買に反撥せしが［illegible］人氣の集注せる［illegible］四十六圓二十錢こ五十五

丁高の大上放

▲第一節　當限來る大阪前場四十六圓十二錢こ六十四丁の上放れ時きに◎含三引かの中限買に五十六錢こ始め六十五錢こ反撥せしが先限の五十五錢緩るみ◎◎の前買に七十五錢こ跳ねしが先限も六十五錢こ上放れ更に七十錢こ硬を過の目先小口の手詰めを消化して五十錢こ下向きしが押目は買物旺盛にて六十七錢こ引返へして引▲第三節　當限來す中［illegible］二十錢こ上調子となりしかに限に對しては軟派［illegible］物高み六十五錢より買の躊躇を添へ踏退きの手を消化して七

圓十錢こ爆發

［illegible］方の見送りこ利喰ひ小口の手詰め急ぎに仲弱み八十八錢こ頭重く引

丸仲買店

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長四［illegible］番

▲第四節　當限來す中［illegible］買に六圓三十五錢こ始め中限の買に〇五錢も寄付しが◎の買に十錢こ盛返し◎の買に十錢こ保合ひしかば先限の買に八十錢こ不勢に始めしが◎の猛烈買に八十五錢こ跳ね居待ちの買に小口の手詰めを添へ七十九錢こ氣安に引▲第五節　當限來す中［illegible］買に十五錢より二十五錢こ締まり先八十一錢より六錢こ上伸せしも戻りは小口買を［illegible］八十錢こ弛み八十錢を揉み二五錢こ打止めたり

硬派跳梁す

過般來期米の暴落にも關せず肝心の正米は存外手堅きより買方には漸次有力筋の新手を加はへ來りしこ同時に地場は來る總會の關係もあり折柄二日續きの休會こなりし中阪地期正米の氣配高を移して硬派の買氣を助長せしもの如く［illegible］

仲買店

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長一參七［illegible］

三十五錢こ力の買に反撥せしかは先限は四十六圓二十錢こ一氣に五十五丁の上放れに寄付小口買方の値頃買の出足鈍ぶて一日〇五錢こ下向き步調を辿りしが大阪前寄四十六圓十四錢こ上放れの早耳に硬派は愈々マバラの猛進を始めたれば遂に跡四十七圓十錢こ棒立ちを餘儀なくせしめ跡地跡電の未着に買方漸く手控への模樣こなり且つ手詰め急ぎもありて密割れ六圓八十錢に斷込み押目待ち買物こ採合ひ大引し［illegible］

後場下押す

前場買方の嫌り［illegible］大阪前引の［illegible］

	當限	中限	先限
五日前場寄付	四六、二〇	四七、一〇	四六、二〇
止め	四六、七〇	四六、六三	四六、五二
後場寄付	四六、二〇	四六、一二	四六、一七
止め	四六、一〇	四六、二四	四六、二八

更に一反撥乎

其後阪地の反撥り鈍きのみか［illegible］もすれば瓦解せんとする［illegible］に場面の態度に傾き六限新甫は［illegible］反對に買方は［illegible］

倉重仲買店

仁川米豆取引所仲買人　電話長一五三六・六〇〇

市場雜觀

六限は新甫早々から動きも中々激しいが又其の取組も僅か二日の商内に七萬石餘こ云ふ多額を示して居る丈益々相場の動きは大となる譯だが併し［illegible］

坂倉仲買店

仁川米豆取引所仲買人　有價證券現物賣買　電話三五〇番・三六五番

先五十錢こ下放れ

［illegible］

白米更に下押す

［illegible］

仲買店

仁川米豆取引所仲買人　電話長一八二・長一八八・電略（ジ）又（ハ）（カクシ）

粟新規買皆無

［illegible］

正米服先高乎

［illegible］

仲買店

電話一［illegible］五九番

京城正米市場

［illegible］

今村覺次郎

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長三三六番

仁川正米市場

［illegible］

仲買店

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長九〇番・八三一番

くだりどめ　清腸

高貴藥配合　最新良劑　オブラート添付

主治　痢病　腸加答兒　泄瀉　裏急後重　食傷水傷

清腸五大特長

一切の下痢に用ひて大効あり

其他諸病より起る一

高貴藥を主劑とする故に効驗確實なり

散藥なれば腸の吸收最も能く奏效迅速なり

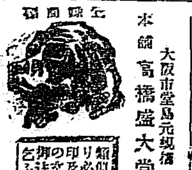
淡味無臭なれば極めて服用し易し

くだりを止めた腹工合の氣持よく申分なし

輕症なれば一回、重症なりとも二回にて大効あり

定價　廿錢・三十錢・五十錢・壹圓

大阪市堂島元賣捌　本舖　高橋盛大堂藥局



類似藥あり必ず文字及印に御注意あれ

▲料理店開業廣告

時下春暖の候四方御旦那様には益々御健勝やかに被爲在お媛しく存上參候扨て私事永らく食道樂にて御贔屓に相成居候處此度御主人のお許しを得左の處に料理店開業致し海魚、かしわ、肉すき燒を專門に去る四月一日より開店仕り候間何卒倍舊の御引立を以て御來駕の程御待申上候

壽司・御料理・長崎料理・煮仕出し

仁川仲町（元菊水跡）　食道樂支店　店主　染谷とみ　電話一三四番

女中入用せんさい

謹啓　永らく弊店に於て御愛顧を蒙り居候ところ此度前記の通り食道樂支店として開業仕り候間本店同樣不相變御引立被成下度此段御願申上候

仁川宮町　食道樂本店　敬白

大相場目前にあり今が絶好の買時

何等寄する處なく大變落を演じたる今時の株界は浮動株の整理と共に此反撥として一大騰勢近きにありと信ず致富の成功は今なり弊店は地方顧客の爲に安全確實に少資金にて簡易現株賣買の出來る秘法を公開す先づハガキ一枚投入せられば內容說明書無代進呈

大阪市北區曾根崎上四丁目　村井株式店

純ゴム靴（手附金二圓以上）

皮製學生靴　四圓

堅牢　特別販賣　早イ力勝

無比　大毎代理部にても販賣す

ボックス短靴　五圓八十錢　六圓五十錢　（六ヶ月保險）　ゴム底付

卸賣應相談　大阪戎橋筋難波驛前北　合名會社　高見商會　振替大阪三六貳一五　電話南五〇貳七番

春蠶種

自園一代交雜各種　黄繭一代交雜各種　又　明　歐　二　號　昔　赤　熟　支那二千號特大　白　龍

原蠶種

蠶具

蠶具　製絲器械　製　種　用　具　消　毒　藥　各　種

桑苗

魯桑、接木、插木　總木、種子

（特約販賣所多數有之、御希望の方は御照會あれ）

龍山驛前　東亞蠶絲株式會社京城支店　振替口座京城五一九九番

債券

▶七　十　五◀

初六回（五月）參千圓　當一通　十一通　特
同　六千圓　當二通　同番廿三圓　時
　九千圓　當三通　同番廿七圓　御
シク　一萬二千圓　當四通　同番六八圓　報

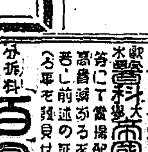
御送金　大阪市北區北濱町一五六七番　振替大阪五一四

送料十錢　丸屋商店　番號表三錢

內科　胃腸病

診察時間九時迄

京城本町一丁目　石川醫院　電話一三七九・二〇九番



有田ドラッグ

京城南大門外停車場通　有田ドラッグ滿鮮本部

京城黃金町三丁目電車通　有田ドラッグ（長電話二八三番）

にせ物あり　有田と番地を御記憶あれ

外振料　百圓進呈

◎あらゆる治療をお試すも効なき患者は兎に角一度來診あれ

◎病院主治醫は治療劑とし特藥として指内服藥とし醫學上最有効と鑑定し正しき證言を與へたる醫科大學教授帝國大學醫學博士に實驗配劑せる責任ある者を保証する前述の證言に違背し若し不正を發見せる時は

全國の都市に支店あり　途にまよるとにせが出來る丈

龍山錦兵場前　釜山大廳町二丁目　元山本町三丁目　平壤道廳正門斜向　仁川宮町二丁目　大邱停車場前　鎭南浦警察署前　晋州大安洞榮町　大連岩代町

大阪市東區心齋橋筋本町四通橋東入　有田ドラッグ　請合藥

有價證券現物問屋

古閑商店　京城明治町一丁目五七（創立大正元年）電話二〇番三〇一番

御召工合良き靴

東京芝區田村町　內田靴鋪店　電話二五七　振替東京六七七番

佐藤病院

院長　ドクトル　メヂチーネ　佐藤小五郎

仁川　入院應需　電話四〇九番

大阪商船出帆

［illegible］

日本郵船出帆

大連行　高砂丸　三月［illegible］日　營口丸　三月［illegible］日　［illegible］

尼崎汽船出帆

大阪行　山木丸　［illegible］　仁川行　［illegible］

互光汽船出帆

［illegible］

共同汽船出帆

▲大連直行　一共同丸　三日　▲第一青島直行　一共同丸　第十六共同丸　［illegible］

仁川代理店　京城取次店　［illegible］

朝鮮郵船定期

元山出帆（取扱店）　春日丸　三月卅一日　新造丸　四月　［illegible］

釜山出帆　春日丸　四月［illegible］　清津丸　［illegible］

木浦出帆　［illegible］

仁川出帆　南盈丸　［illegible］　江德丸　［illegible］

電話二三一番　［illegible］

醫學博士三輪先生
醫學博士井上先生 御方劑
仁丹
消化と毒けし
春は櫻よ
花見は仁丹
忘れずキット召し上れ
實に千金の價あり
心身爽快疲勞覺えず
遊山花見に—興味津々
酒や煙草に—芳香美味
人込雜沓に—心身爽快
金言
實あれば名傳ふ人
夫れ實を貴ばざる
べけん
伊藤東涯